## CONTENTS

CHAPTER 1 はじめに 5
1 ●安全上の注意 本体使用上の警告/7 電源、電源コード使用上の警告/8 本体使用上の注意/9 電源、電源コード使用上の注意/10 健康上の注意/10 本機取り扱い上の注意/11 バッテリーパックに関する注意/12 無線 LAN について/12
CHAPTER 2 電源を入れる前の準備 13
1 ●各部の機能と名称
CHAPTER 3 基本操作 23
1 ●起動と終了
2 ●電源オプションの利用
3 ● <b>キーボード</b>

<b>4 ● タッチパッド</b>	8
CHAPTER 4 各デバイスについて 4	1
1 ●各デバイスの説明 光学ドライブ/ 42 緊急イジェクトホール/ 43 無線 LAN / 44 オーディオ(音量の調整)/ 46 オーディオ(録音する)/ 47 WEB カメラ/ 49 VGA / 49 ネットワーク/ 50 カードリーダー/ 50 eSATA/USB combo port / 51 HDMI / 51	2
USB2.0 / 51 2 ●外部出力について	2
3 <b>● グラフィックの切り替え</b>	4
CHAPTER 5 BIOS設定 55	5
1 ● BIOS 設定について 50 BIOS 設定画面の起動 / 56 BIOS 実行キー / 56 BIOS 設定の変更 / 57	6

CHAPTER 6 ご使用に関して	61			
1 ●バッテリーの使用方法	62			
概要/62				
2 ● クリーニング	64			
準備するもの/ 64				
パソコン本体・周辺機器の掃除/65				
3 ● Windows7 の再インストール				
起動ドライブの設定方法/ 66				
インストールの手順/67				
4 ● デバイスドライバインストール	78			
デバイスドライバ/ 78	70			
インストールの前に / 78				
インストールの手順/ 79				
OUADTED 7 ( I)				
CHAPTER 7 サポートセンター	99			
お問い合わせの概要/ 100				
お問い合わせ先/101				
サポートページのご案内/ 102				
ユーザー登録を行っていただくと/ 103				
ユーザー登録を行う/ 104				
ユーザー登録フォーム(FAX/郵送用)/ 105				
FAQ / 106 各種ダウンロード/ 107				
日催 デンコード 7 107 Web 故障診断 / 108				
修理の概要/ 110				
修理に関する注意事項/111				
修理の流れ・初期不良について/ 112				
ピックアップ修理/ 113				
有償修理・アップグレード/ 113				
オンサイト修理サービス/114				
PC リサイクル/ 115				
修理依頼シート(記入例)/116				
修理依頼シート/ 117				
保証規定/ 118				

### ご使用になる前に必ずお読みください

#### ■ パソコンの設置及び動作使用環境について

- ・本機の使用環境は、温度 10°C~ 35°C、湿度 8%~ 80%を超える環境で使用しないでください。故障の原因となります。
- ・本機の通気口、排気口を塞ぐ又は遮断される場所に設置をすると、パソコン内部が高温となり、動作が不安定となったり、故障の原因となります。
- ・本機には、落雷等による電源の瞬停(電圧低下)に対する保護機能は搭載されておりません。これを防ぐ手段として、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることを推奨いたします。
- ・本機は、日本国内でのみご使用ください。

#### ■ ハードディスク(HDD)について

- ・ハードディスクは、一般的に消耗部品となっております。重要なデータのバックアップ は適時、お客様において行っていただくようお願いいたします。
- ・ハードディスクに保存されたアプリケーション及びデータ等は、いかなる場合であっても 弊社は保証いたしません。
- ・ハードディスクは、衝撃、振動、温度等の影響を受けやすい部品です。起動した状態で衝撃、振動を与えないでください。

#### ■ 著作権・商標について

- ・著作権法により保護される映像、画像、音声等を、本機を使用して取り込んだ場合、 個人として私的に使用する場合を除き、権利者に無断でそれらを使用することは、著 作権法上禁止されております。また、権利者の許可なく、取り込んだ映像、画像、音 声等に変更及びその他改変を加え、著作物の同一性を損なうことも禁じられています。
- 著作権保護のための信号が含まれた映像を録画することはできません。
- ・権利者の許諾を得ることなく、本機に付属するソフトウェア及びマニュアルの内容を複製すること及びソフトウェアを賃貸、コピー、リース又は再使用許諾することはすることは、著作権法上禁止されております。
- ・Microsoft、Windows、Windows7 は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標又は商標です。なお、本文中に™、® マークは明記しておりません。

# はじめに

\_

1 ●安全上のご注意 / /

J

4

5

\_\_\_

### 安全上の注意

製品を安全にお使いいただくための項目を記載しています。

- チェックポイナ 🗸 安全上の注意を守る
  - ✓ 万一異常が発生したらサポートセンターに連絡する

記載内容を守っていただけない場合どの程度影響があるかを表しています。



人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示し



人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損 害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



一般禁止

その行為を禁止します。



火気禁止

外部の火気によって製品が発 火する可能性を示します。



接触禁止

特定場所に触れることで傷害 を負う可能性を示します。



分解禁止

分解することで感電などの傷 害を負う可能性を示します。

### 水ぬれ禁止



水がかかる場所で使用した り、水にぬらすなどして使用 すると漏電による感電や発火 の可能性を示します。



ぬれ手禁止

ぬれた手で扱うと感電する可 能性を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



使用者に対して指示に基づく 行為を強制するものです。



電源コードのプラグを抜くよう に指示するものです。

### 本体使用上の警告





煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本機 の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。



雷が鳴り出したら、本機や本機に接続されているケーブル類(電源 コード、USB ケーブルなど)に触れたりしないでください。また、機 器の接続や取り外しを行わないでください。

落雷による感電の恐れがあります。



ビニール袋などの梱包材料はお子さま、特に乳幼児の手の届かな い安全な所へ保管してください。 窒息事故などを起こす恐れがあります。



不安定な場所に置かないでください。 転倒・落下等によりけがをする恐れがあります。



本機を改造・分解しないでください。 感電・発煙・発火の原因になります。



本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしない でください。

発熱・発火・破裂の原因になります。



- 本製品の内部に次のような異物を入れないでください。
  - 金属物
  - 水などの液体
  - 燃えやすい物質
  - 薬品

回路がショートして火災の原因になります。



装置の通気口をふさがないでください。 内部に熱がこもり発煙・発火の原因となることがあります。

### 電源・電源コード使用上の警告



### 警告



■ 電源は AC100V(50/60Hz)を使用してください。 異なる電圧で使用すると感電・発煙・火災の原因になります。



- 電源コードを取り扱う際は次の点をお守りください。
  - ・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
  - ・つけ根の部分を無理に曲げない
  - 重いものを載せない
  - 布などでくるまない
  - 屋外で使用しない
  - ・水などの液体がかかる場所で使用しない

発煙・発火・火災・感電の原因になります。



破損した電源コードは使用しないでください。電源コードが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が加熱し、火災や感電の原因になります。



■ 電源コードのプラグにほこりがたまったままの状態で本機を使用しないでください。

火災の原因になります。



■ 電源コードは装置添付のものを使用し、そのプラグを壁や床に設置されている定格 100V のコンセントに直接差し込んでください。 延長コード等は使用方法によっては発煙・発火・火災・感電の原因となることがありますので十分ご注意ください。



■ タコ足配線にしないでください。

電源コードをタコ足配線にするとコンセントが加熱し、火災の原因になります。



長期間使用しないときは電源コードを抜いてください。 絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

### 本体使用上の注意



### 注意



- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。
  - ・風呂場など湿気の多い場所
  - ・料理台や加湿器のそばなど水・湿気・湯気・塵・油煙などの多 い場所

感電の原因になります。万一製品に液体がかかった場合は、電源をオフにしてサポートセンターにお問い合わせください。乾いているようでも内部に水分が残っていることがあります。



光学ドライブのトレイが出た状態で使用する場合は、十分に注意してください。

光学ドライブのトレイに強くぶつかったり、手や足をひっかけたりすると、けがや破損の原因になります。



光学ドライブは絶対に分解しないでください。故障・発熱・破損・感電の原因になります。



■ 光学ドライブなどのレーザー光源を直接見ないでください。 目の痛みなど障害を起こす可能性があります。



■ 添付の CD-ROM・DVD-ROM ディスクは、CD-ROM・DVD-ROM 対応プレイヤー以外では絶対に使用しないでください。 大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーや CD-ROM・DVD-ROM ディスクを破損する原因になります。



- 液晶モニタ表面に傷をつけないでください。
- 液晶モニタの表面や外枠部分を強く押さないでください。



光センサーマウスの底面の光を直接見ないでください。 目の痛みなど障害を起こす恐れがあります。

### 電源・電源コード使用上の注意



### 注意



ぬれた手で触らないでください。電源コードが接続されているときにぬれた手で触ると、感電の原因になります。



■ お手入れの前には必ず本機や周辺機器の電源を切り、電源コード をコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因になります。

### 健康上の注意



### 注意



- モニタを長時間継続して見ないでください。
- キーボードやマウスを長時間継続して使用しないでください。 目の疲れ・視力低下・腕や手首が痛くなることがあります。身体 の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本機の使用をやめ て休息してください。万一休息しても痛みや不快感が取れないとき は、直ちに医師に相談してください。



ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。

大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本機の電源のオン・オフ、省電力状態・復帰の操作をしないでください。

聴力に悪い影響を与えることがあります。

### 本機取り扱い上の注意

次のような場所では、使用・保管しないでください。

ホコリが多い場所・衝撃や振動が加わる場所・不安定な場所・暖房器具の近く・磁気を発するもの(扇風機や大型のスピーカー、温風式こたつなど)の近く・長時間直射日光が当たる場所・落下の可能性がある場所・テレビ・ラジオ・コードレス電話などの近く・熱のこもる場所・水分や湿気の多い場所・夏の閉めきった自動車内誤動作や故障の原因となることがあります。

- 次の環境で使用してください。
  温度 10°C ~ 35°C、湿度 8%~ 80%(結露しないこと)
- 本機を使用する際は、次のことに気をつけてください。
  - ・平らで十分な強度がある場所で使用してください。
  - ・結露した状態で使用しないでください。誤動作・故障の原因になります。
  - ・本機の上にものを載せないでください。また、通気口をふさがないでください。
  - 本機のそばで飲食や喫煙をしないでください。
  - ・本機を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。
  - 先のとがったもので傷をつけないでください。
  - ・ハードディスク・DVD・CD などにデータの記録中は、本機に振動や衝撃を与えないでください。
  - ・静電気に注意してください。本機は静電気によって故障・破損することがあります。
  - 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
  - ・付属の AC ケーブルは本製品以外に使用しないでください。
  - ・PC 本体を膝の上・布製品の上などにおいて使用しないでください。
- DVD、CD ディスクを取り扱う際は、次のことに気をつけてください。
  - ・データ面(文字などが印刷されていない面)に触れないでください。
  - 先のとがったものでディスクに傷をつけないでください。
  - 上に重いものを載せる・曲げる・落とすなどしないでください。
  - 汚れたディスクは使わないでください。
  - ・ディスクが汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けて拭いてください。
  - ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
  - ・ゴミやホコリの多い場所での使用は避けてください。
  - 使わないときは収納箱(または袋)に入れて保管してください。
  - 直射日光の当たる場所や温度の高い場所に保管しないでください。

### バッテリーパックに関する注意

- バッテリーパックは指定の方法以外で充電しないでください。 マニュアルに記述されている指定方法にて充電してください。 指定以外の方法で充電すると発熱・発火・液漏れすることがあります。 端子ショート・水漏れ・高温環境での放置等は故障の原因となりますので避けてください。
- バッテリーパックは火の中に入れないでください。火の中に入れたり加熱したりすると爆発・破裂したりすることがあります。
- バッテリーパックに衝撃を与えないでください。
  衝撃を与えると破裂・液漏れすることがあります。
- バッテリーパックを分解・改造しないでください。 分解・改造すると、破裂・液漏れすることがあります。 パソコンメーカ指定以外のバッテリーパックや分解・改造したもの(パソコンメーカでの 修理対応を除く)は、安全性や製品に関する保証はできません。
- バッテリーパックは消耗品です。 バッテリー駆動時間が短くなってきた場合は、新しいバッテリーに交換が必要となります。バッテリーパックの交換に関しては、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

#### 無線 LAN について

- 本製品は 2.4GHz 帯を使用しています。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
  - 1 本製品ご使用前に、お近くで他の無線局が運用されていない事をご確認ください。
  - 2 万一本製品と他の無線局の間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品のご使用場所・時間を変更して頂くか、電波の発信を止めてください。
  - 3 その他ご不明な点ございましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

# 2.4DS/OF4

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として DS-SS 変調方式及び OFDM 変調方式を採用し、干渉距離は 40m です。

# 電源を入れる前の準備

1 ●各部の名称と機能 14

4

5

6

/

# 各部の名称と機能

パソコン各部の説明をしています。

**チェックポイント** ✓ パソコン各部の名称と機能を確認する

### 本体全体



- WEB カメラ メッセンジャー等で使用できます。
- WEB カメラ LED WEB カメラ使用時、青色に点灯します。

- 3 内蔵マイクロホン 音声録音する本体内蔵マイクロホンです。
- 4 液晶パネル パソコンにおける作業を描画します。
- 5 スピーカー 音声出力を行う本体内蔵スピーカーです。
- 6 電源・サスペンドボタン 電源・サスペンドボタンを押すことで本製品の電源のオン・ オフを切り替えることが可能です。ただし、電源をオフにす る場合、通常は Windows のスタートメニューから行うように してください。
- 7 キーボード パソコンにデータを入力するときに使用します。詳細は後述 のキーボードの項目をご覧ください。
- 8 タッチパッド マウスとほぼ同等の機能をもったポインティングデバイスで す。

### 注意

傷がつかないよう取り扱いにお気をつけください。

### 本体前面・背面



### ※注意※

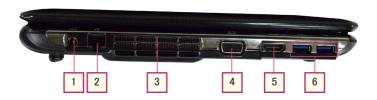
重いものを本製品の上に載せないでください。液晶パネルを破損させるおそれがあります。

1 ステータス LED 電源やバッテリーの状況,無線

電源やバッテリーの状況,無線LANの状況を確認することが可能です。詳細は後述のステータスLEDの項目をご覧ください。

- 2 通気口 本製品内で発生する熱を放熱する為のものです。
- 3 バッテリーパック AC アダプタを接続せずにパソコンを駆動することが可能です。

### 本体左面



- 1 電源端子 本製品付属の AC アダプタを接続します。
- 2 ネットワーク(LAN)端子10Mbps・100Mbps・1Gbps の転送をサポートします。
- 3 通気口 本製品内で発生する熱を放熱する為のものです。
- 4 VGA 端子 VGA (Mini D-sub15 ピン) 規格に対応した外部モニタを接続することが可能です。
- 5 HDMI 端子 HDMI 規格に対応した外部モニタを接続することが可能で す。
- 6 USB3.0 端子 プラグアンドプレイに対応した USB3.0 端子です。高速な転送速度を求めるデバイスを接続することが可能です。

### 1 注意

非常に熱くなりますので、 触らないでください。ま た、塞がないでください。

用します。

### 本体右面



- 1 ステレオヘッドホン端子 市販のヘッドホンやスピーカーを接続することが可能です。
- 2 マイクロホン端子 市販のマイクロホンを接続することが可能です。
- e-SATA/USB combo port
   eSATA 機器および、USB 機器を接続することが可能です。
- 4 4in1 マルチカードリーダー SD カード・SDHC カード・SDXC カード・MMC・メモリース ティック・メモリースティック Pro に対応しています。
- イジェクトボタンを押すことで光学ドライブのトレイを開くことが可能です。 緊急イジェクトホールは、ピンなど先の細いものを差し込むことで強制的にトレイを開くことが可能です。イジェクトボタンでトレイを開くことができなくなってしまった場合などに使

光学ドライブ(イジェクトボタンと緊急イジェクトホール)

### 注意 注意

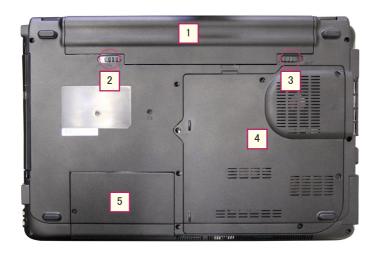
市販されているすべての カード、容量に対して保 証しているものではあり ません。

SDXC カードはご使用いただけますが、読み込み/書き込み速度の最大値は SDHC カードと同等になります。

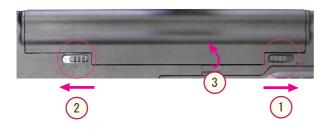
### > 注意

すべての被害から防ぐことを保証するものではありません。

### 本体底面



- 1 バッテリーパック AC アダプタを接続せずにパソコンを駆動することが可能で す。
- 2 バッテリーラッチ バッテリーラッチをスライドさせることでバッテリーパックを取 り外すことが可能です。通常は取り外さないでください。
- 3 バッテリーロック バッテリーロックをスライドさせることでバッテリーラッチをス ライドさせ、バッテリーパックを取り外すことが可能です。



### > 注意

通常はバッテリーパック を取り外さないでくださ い。

### **デ** ワンポイント

- 取り外し手順 ■
- ① バッテリーロックを右 ヘスライドさせます。
- ② バッテリーラッチを左 ヘスライドさせます。
- ③ バッテリーバックを上 方向に起こします。

- 4 システムデバイスカバー CPU、メモリなどの機器がこのカバーの下に配置されています。
- 5 ハードディスクカバー ハードディスクがこのカバーの下に配置されています。

### 1 注意

システムデバイスカ バー・ハードディスクカ バーは、通常取り外さな いでください。

### AC アダプタ







- 1 AC アダプタ AC 電圧から一定の DC 電圧に変換します。
- 2 DC アウト端子 この端子をノートパソコン側に接続します。
- 3 電源コード ご使用する部屋の AC 電源のコンセントロにプラグを差し込んでください。

### 🦒 注意

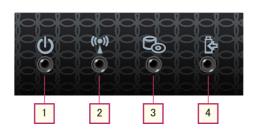
動作中は高温になります。燃えやすいものや溶けやすいものなどの上に置かないでください。

#### 注意

トラブルや予期せぬ事故を防ぐために、OA タップを使わずに壁付けのコンセントから直接電源をとるようにしてください。

### ステータス LED

ステータス LED はノートパソコンの操作状態をランプの表示で判別させるための機能です。



- 1 電源ランプ AC アダプタ接続時、橙色に点灯します。 電源投入時、青色に点灯します。 スリープ時、青色に点滅します。
- 無線 LAN / Bluetooth ランプ 無線 LAN もしくは Bluetooth いずれかが有効時、青色に点灯します。 両方とも無効の状態で消灯します。
- 3 ハードディスク / 光学ドライブアクセスランプ ハードディスクや光学ドライブにアクセス時、青色に点滅します。
- 4 バッテリーランプ 充電中の場合、青色に点滅します。 フル充電状態になると、青色に点灯します。 バッテリー容量が少ない場合、赤色に点滅します。 電源ケーブル等を差込み、充電できる状態でも LED が点灯していない場合、バッテ リーが搭載されていないか、接触不良の恐れがあります。

MEMO

# 基本操作

1	●起動と終了	24
	●電源オプションの利用	28
3	●キーボード	32
4	●タッチパッド	88

6

### 起動と終了

電源の入れ方、および電源の切り方を説明しています。

**チェックポイント** ✓ 電源オン/オフの手順を確認する

### 電源を入れる

step 1 AC アダプタの DC アウト端子を本体に接続します。



> 注意

バッテリー駆動で使用す る場合、「step1」「step2」 の作業は不要です。

stop 2 AC アダプタの AC プラグをコンセントに差し込みます。



注意

壁のコンセントから直接 電源を取るようにしてくだ さい。

step 3 電源ボタンを押します。



### 電源を切る

### step 1 スタートボタンをクリックします。



「スタート」ボタ ンをクリックしま す。

### step 2 シャットダウンをクリックします。



「シャットダウン」をクリックします。

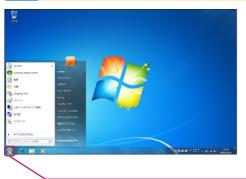
### **●** ワンポイント

キーボードの「Windows (ウィンドウズ)キー」を 押した場合も同じ動作を します。

詳細は、35ページ⑦を 参照して下さい。

### スリープにする

step 1 スタートボタンをクリックします。



「スタート」 ボタ ンをクリックしま す。

### ■ 2 電源マークのボタンをクリックします。



### **●** ワンポイント

パソコン本体の電源ボタンを押すと再開できます。 また、機種によってはキーボードの任意のキーを 押すか、マウスを操作することでスリープ状態を解除できる場合もあります。

### フリーズしてしまった場合には

step 1 【Ctrl】【Alt】を押しながら【Delete】キーを押します。



※表示されなかった場合は、「step2」へ進んでください。

### **デ** ワンポイント

「フリーズ」とは、パソコ ンの動作が停止し、キー ボードやマウスの操作を 受け付けなくなってしまっ た状態のことです。

### 🧐 注意

「再起動」「シャットダウ ン」ともに動作しない場 合は、「step2」を行って ください。

### **step 2** 電源ボタンを長押しします。(強制終了)



電源ボタンを5 ~ 6 秒 押し続 けます。

### 注意

この操作は緊急時以外 行わないでください。シ ステムが破損する恐れが あります。

また、強制終了後は再 度パソコンの電源を入 れ、正常に起動すること を確認してください。

## 電源オプションの利用

ここでは製品の電源管理とその効率的な方法について説明します。

- 「チェックポイント ✓ 電源オプションを活用する
  - ✓ 必要に応じて詳細な設定を行う

### 電源オプションの設定

Windows 電源オプションは、モニタとハードディスクに対して電源設定を行うことができます。 例えば作業していない5分後にモニタの電源を自動的に切り、消費電力をおさえます。

### step 1 スタート > コントロールパネルをクリックします。



### step 2 システムとセキュリティをクリックします。



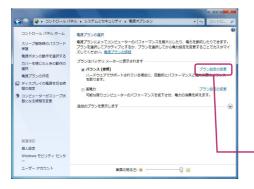
「システムとセ キュリティ を クリックします。

電源オプションの利用

### step 3 電源オプションをクリックします。



### step 4 プラン設定の変更をクリックします。



「プラン設定の 変更」をクリッ クします。

### step 5 設定を変更します。



### 🍞 注意

現在使用しているプラン の「プラン設定の変更」 をクリックしてください。

### カバーを閉じたときの動作

### カバーを閉じたときの動作の選択をクリックします。



「カバーを閉じ たときの動作の 選択」をクリッ クします。

### tep 2 設定を変更します。



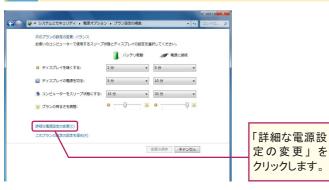
設定を変更しま

「変更の保存」 をします。

定の変更」を クリックします。

### 詳細な電源設定

### 詳細な電源設定の変更をクリックします。



### 注意 注意

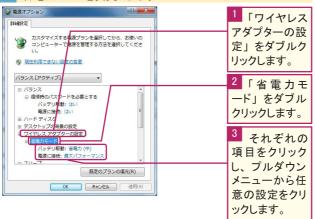
「電源オプションの設定」 の「step4」の画面です。

#### 注意

「電源オプションの設定」 の「step5」の画面です。

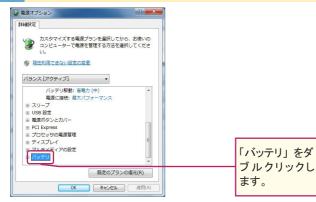
源オプションの利用

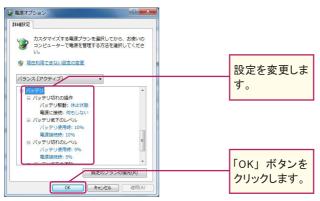
### step 2 省電力モードを変更します。



テワンポイント 最大パフォーマンス 省電力(低) 省電力(中) 省電力(高) から設定を選択します。

### step 3 バッテリーの設定を変更します。





#### **F** ワンポイント

各項目の設定値は以下 になります。

バッテリ切れの操作

- 何もしない(※)
- 休止状態
- ・スリープ状態
- ・シャットダウン

バッテリ低下レベル

- ・パーセント入力
- バッテリ切れのレベル
- ・パーセント入力
- バッテリ低下の通知
- ・オフ
- ・オン

バッテリ低下の操作

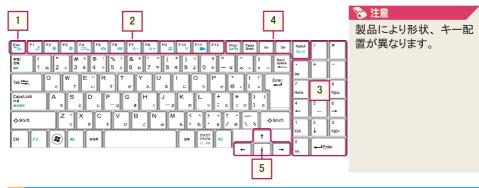
- 何もしない
- 休止状態
- スリープ状態シャットダウン
- 省電力移行バッテリレベル
  - ・パーセント入力
  - ※「電源に接続」のみ選択 可能

# キーボード

キーボードの各部名称と機能を説明しています。

**チェックポイント** ✓ 各キーの名称と機能を確認する





### 各部の名称と機能

Esc (エスケープ)キー

設定の取り消しや、実行を中止するときに使用します。

2 ファンクションキー

アプリケーションや OS によって機能を割り当てることができま す。

3 テンキー

【NumLock】キーを押し機能をオンにすることで数字キーとし て使用することができます。【NumLock】キーがオフの状態 ではカーソルキー等として動作をします。

Esc

2

4

ボ

PgUp(ページアップ)キー(【NumLK】オフ+【9】) 前のページに切り替えるときに使用します。

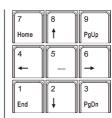
PgDn(ページダウン)キー(【NumLK】オフ+【3】) 次のページに切り替えるときに使用します。

Home (ホーム)キー (【NumLK】オフ+【7】)

カーソルを行の最初や文書の最初に移動させるときに 使用します。

End (エンド) キー (【NumLK】オフ+【1】)

カーソルを行の最後や文書の最後に移動させるときに 使用します。



4 Prt Sc (プリントスクリーン)キー

表示されている画面をコピーするときに使用します。

Pause/Break (ポーズ / ブレイク) キー

操作を一時的に止めるときに使用します。

Insert (インサート)キー

文字の挿入 / 上書きを切り替えるときに使用します。

Delete (デリート)キー

カーソル直後の文字を削除します。

NumLock (ナムロック)キー

文字入力キーの一部をテンキーとしてするときに使用します。

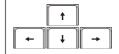
Scrol Lock (スクロールロック) キー(【Fn】+【NumLK】)

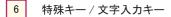
画面のスクロールをロックするときに使用します。

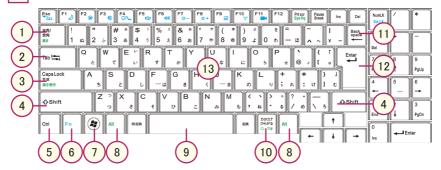


5 カーソルキー

カーソルを移動させるときなどに使用します。







- 1 半角 / 全角キー 日本語入力機能のオン・オフを切り替えます。
- 2 Tab キー 次の項目へカーソルを移動させます。【Shift】キーを押しながら【Tab】キー(Shift+Tab) を押すと、一つ前の項目へカーソルが移動します。文字入力時に押すと「タブ」が 挿入され、カーソルが右へ移動します。
- 3 Caps Lock (キャプスロック) キー 入力する英字の大文字・小文字を切り替えます。【Shift】キーを押しながら【Caps Lock】キー(Shift+Caps Lock)を押すと、Caps Lock がオンになります。解除するに は同様の操作を行います。
- 4 Shift(シフト)キー 【Shift】キーを押しながら英字を入力すると、大文字・小文字が反転します。他のキーと組み合わせて使用され、特殊な操作を行う場合に使用します。
- 5 Ctrl(コントロール)キー 他のキーと組み合わせて使用され、特殊な操作を行う場合に使用します。
- 6 Fn(ファンクション)キー 他のキーと組み合わせて使用され、特殊な操作を行う場合に使用します。 ※詳細は後述の「ファンクションキー」をご参照ください。

- 7 Windows (ウィンドウズ) キー Windows 上の「スタートボタン」を押したときと同様の動作をします。また、他のキーと組み合わせて使用され、特殊な操作を行う場合に使用します。
- 8 Alt(オルト)キー 他のキーと組み合わせて使用され、特殊な操作を行う場合に使用します。
- 9 スペースキー 空白の挿入や、文字変換などに使用します。
- (10) カタカナ / ひらがなキー 【Alt】キーを押しながら【カタカナ / ひらがな】キー(Alt+カタカナ / ひらがな)を押すと、 「ローマ字入力」と「かな入力」を切り替えることができます。
- 11 Back Space (バックスペース)キーカーソルの直前の文字を削除します。
- 12 Enter (エンター) キー 設定の決定や、アプリケーションの実行などに使用します。
- (13) 文字入カキー アルファベット、ひらがな、カタカナ、数字、記号などを入力するためのキーです。【Ctrl】 【Alt】【Shift】キーなどと組み合わせて使用することにより、特殊な操作を行うことができます。

### ファンクションキー

【Fn】キーと組み合わせて使用した場合の機能の一覧です。

グラフィック表示	キー操作	システムコントロール
Esc	Fn + ESC	Bluetooth の有効・無効を切り替えます。
F1	Fn + F1	サスペンド状態になります。
F2 <sub>%</sub>	Fn + F2	静音モードの有効・無効を切り替えます。
F3 🔇	Fn + F3	音声のミュート機能の有効・無効を切り替 えます。
F4	Fn + F4	モニタ出力を①LCDのみ②外部出力(複製)③外部出力(拡張)④外部出力のみのいずれかに切り替えます。なお、VGAとHDMI両方に外部モニタを接続した場合、外部出力の複製と拡張ではHDMI接続が優先され、外部出力のみの場合はVGA・HDMI両方に出力されます。
F5	Fn + F5	スピーカーの音量を小さくします。
F6 (1)))	Fn + F6	スピーカーの音量を大きくします。
<b>F7</b> ⇔−	Fn + F7	液晶モニタ表示を暗くします。
F8 ⇔+	Fn + F8	液晶モニタ表示を明るくします。
F9 📈	Fn + F9	タッチパッドの有効・無効を切り替えます。
F10	Fn + F10	無線 LAN の有効・無効を切り替えます。
F11	Fn + F11	WEB カメラの有効・無効を切り替えます。
F12	Fn + F12	本製品では動作しません。

 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	-	-	 -	 	-	 -	 	-	 -	 	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	-	-	 	 	-	 	 	-	 -	 	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 			 	 	-	 	 	-	 	 	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	. –		 	 	-	 -	 	-	 	 	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	-		 	 	-	 	 	-	 -	 	 
 	 	 	 	 	 _	 	 -	-	 	 -	-	 	-		 	 	-	 	 	-	 	 	 
 	 	 	 	 	 _	 	 -	_	 	 -	-	 			 	 	-	 	 	_	 	 	 
 	 	 	 	 _	 _	 	 -	_	 	 -	_	 			 	 	_	 	 	_	 	 	 
 	 	 	 	 _	 _	 	 _	_	 	 	_	 			 	 	_	 	 	_	 	 	 
 	 	 	 	 _	 _	 	 _	_	 	 	_	 			 	 	_	 	 	_	 	 	 
 	 	 	 	 _	 _	 	 _	_	 	 	_	 			 	 	_	 	 	_	 	 	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	-		 -	 	-	 -	 	-	 -	 · -	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	-		 	 	-	 -	 	-	 -	 	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	-		 	 	-	 -	 	-	 -	 	 
 	 	 	 	 	 -	 	 -	-	 	 -	-	 	-		 	 	-	 -	 	-	 -	 	 

MEMO

# タッチパッド

タッチパッドの各部名称、使い方を説明しています。

**チェックポイン** ✓ タッチパッドの基本操作

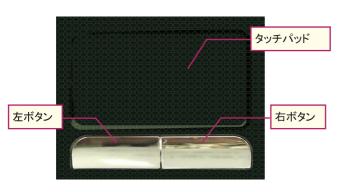
### 各部の名称

タッチパッドはマウスとほぼ同等の機能を有するポインティングデバイスです。パッド上で の指の動きにあわせて Windows 上のカーソルがタッチパッドの機能にあわせた動作をしま す。詳細な動作については以下の表をご覧ください。

機能	左ボタン	右ボタン	同等のタッピング作業
実行	ダブルクリッ ク		ダブルタップ
選択	クリック		タップ
ドラッグ	クリックしたま まカーソルを 動かす		ダブルタップの2回目のタップをはなさず、 カーソルを動かす
コンテキストメニュー		クリック	

### ※タッチパッドの利用に関して※

- 1. ダブルタップはできる限り早くおこなってください。一定以上の間隔が空くとシングル クリックとみなされます。
- 2. 指は清潔かつ乾いた状態で操作してください。濡れた指で操作を行うことは故障の 原因となります。
- 3. タッチパッドは常に清潔にしておいてください。汚れが付着するとカーソル動作に影 響を与えます。
- 4. タッチパッドは軽くふれてください。強くタッチしても良い反応は得られず、故障の原 因となります。



### > 注意

製品によって形状は異な ります。

### タッチパッドの基本操作

### step 1 クリック(シングルクリック)



左ボタンを素早 く押してはなし ます。

一般に「クリック」とは 左ボタンのクリックのこと を指し、右ボタンのクリッ クは「右クリック」と呼び ます。

### step 2 ダブルクリック



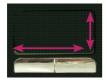
クリックを 2回 続けて行いま す。

### ■ テクニック

● ワンポイント

タッチパッド部を軽くタップ するとクリックと同じ動作 になります。

### step 3 スクロール



タッチパッド右 端で縦スクロー ルを、下端で 横スクロールを 行うことができ ます。

### タップ機能を無効にする

### step 1 マウスのプロパティを開きます。

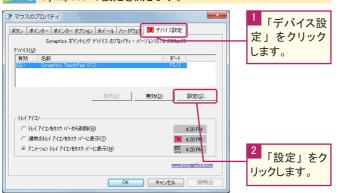


1 「スタート」 →「コントロー ルパネル」をク リックします。

2 「大きいアイコン」を選択します。

3 「マウス」を ダブルクリック します。

### step 2 Synaptics の設定を開きます。



### **ロンポイント**

「タップ」とは、パッド部 分を軽く叩くことで、マウ ス左ボタンのクリック・ダ ブルクリックと同じ動作を 行なう機能です。

この操作を行うことで、キーボード操作中にタッチパッドに手が触れる事によって、不要な動作が起こることを防ぐことができます。

この操作を行っても、パッドでのポインタの移動や、ボタンの動作は無効になりません。

### step 3 設定を変更します。



### **デ** ワンポイント

タップ機能を有効にする には、同様の操作で「タ ップ機能を使用する」の チェックを入れて「OK」 をクリックして下さい。

# 各デバイスについて

1 ●各デバイスの説明	42
2●外部出力について	52
3 ●グラフィックの切り替え	54

1

# 各デバイスの説明

製品に搭載されている各種デバイスの説明をしています。

₹ヱックポイナ ✓ 各デバイスの使い方を覚える

### 光学ドライブ

step 1 トレイを開きます。



イジェクトボタン を押します。

### step 2 ディスクをセットします。



ディスクをト レイの中央にセ ットします。

トレイを本体 の方向に水平 に移動して閉じ ます。

### 注意

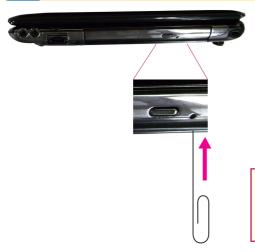
トレイの破損を防ぐため、 必ずトレイを支えながら ディスクをセットしてくださ い。

7

### 緊急イジェクトホール

ディスクを取り出す場合は、ディスクの動作が止まっていることを確認して、イジェクトボタ ンを押してトレイを引き出してください。その後トレイの中央部を上から軽く押さえながら、 奥のトレイの欠けた部分の、ディスク端に指をかけて軽く引き上げてください。 イジェクトボタンを押してもトレイが出ない場合には、次の方法でトレイを引き出してください。

### □ 1 クリップを伸ばしたものなどの細いものを差し込みます。



クリップを伸ば したものなどの 細いものを差し 込みます。

### 注意

緊急時以外こちらの作 業は行わないでください。 また、やむを得ず行う場 合は、必ずパソコンの電 源を切ってから行ってくだ さい。

### step 2 トレイを引き出します。



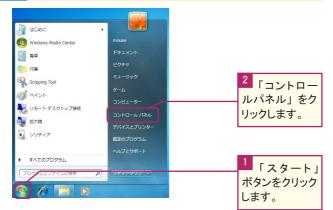
トレイを引き出 し、ディスクを 取り出します。

ディスクをトレイから外す ときは、力を入れすぎな いでください。ディスクが 曲がったり割れたりする 場合があります。

また、ディスクを取り出す 際に、トレイにはまってる 状態のディスクが完全に 見えておらず、若干パソ コン本体内部に隠れてい る状態になります。その 際にトレイから真上方向 にディスクを取り出そうと すると、ディスクやトレイ が破損する可能性があり ます。

### 無線 LAN

### step 1 スタート > コントロールパネルをクリックします。



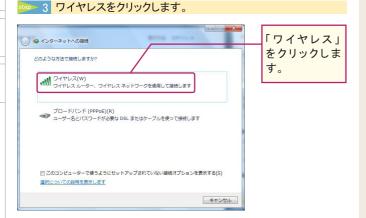
### 🦒 注意

ご家庭で無線 LANを使用するには、無線 LAN ルータが必要になります。また、各種無線 LAN スポットで使用する場合は、それぞれの契約が必要になります。

### step 2 インターネットへの接続をクリックします。



### 9



44

### step 4 アクセスポイントを選択します。

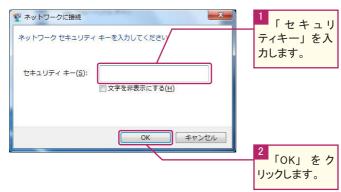


### > 注意

接続ができない場合、無 線 LAN デバイスが ON になっているかどうかを 確認してください。

無 線 LAN デ バ イス の ON/OFF は、「Fn」+「F10」 で行えます。

### step 5 セキュリティキーを入力します。



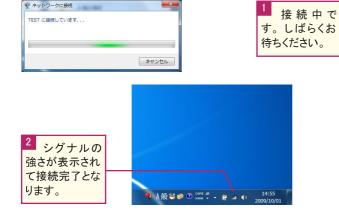
### **デ** ワンポイント

アクセスポイントに設定されたセキュリティキーを入力します。市販の無線LANルータなどの場合には、ルータの取扱説明書をご確認ください。

### **デ** ワンポイント

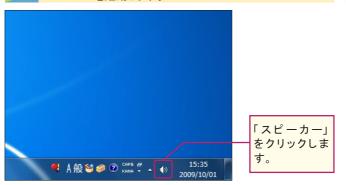
「文字を非表示にする」 にチェックを入れると、入 力した内容が「●」で 隠され表示されなくなりま す。

### step 6 接続完了です。



### オーディオ(音量の調整)

step 1 スピーカーを起動します。



### 注意

スピーカーアイコンに禁止を示すマークがついている場合、ミュート(消音)に設定されています。



### step 2 音量を調節します。



### **デ** ワンポイント

音量調節は「スタートボタン > コントロールパネル > ハードウェアとサウンド > サウンド(システム音量の調節)」からも行うことが可能です。



### ※ファンクションキーでの音量調整

【Fn】+【F3】: ミュート (消音) になります。 【Fn】+【F5】: 押すごとに音量が小さくなります。 【Fn】+【F6】: 押すごとに音量が大きくなります。

### **デ** ワンポイント

ステレオヘッドホン端子に、スピーカーまたはヘッドホンを接続した場合、接続した機器への出力に切り替わります。

内蔵スピーカーと外部機器との同時出力には対応していません。

### オーディオ (録音する)

### step 1 マイクまたは外部機器を接続します。

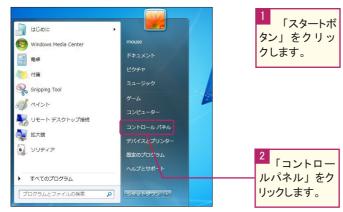


### **デ** ワンポイント

マイクロホン端子に、マイクまたは外部機器を接続した場合、接続した機器からの入力に切り替わります。

マイクロホン端子に接続しない場合、もしくは接続した機器を取り外した場合には、自動で内蔵マイクからの入力に切り替わります。

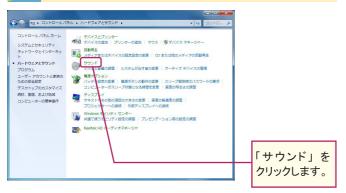
### step 2 コントロールパネルを起動します。



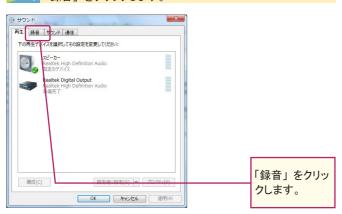
### step 3 「ハードウェアとサウンド」をクリックします。



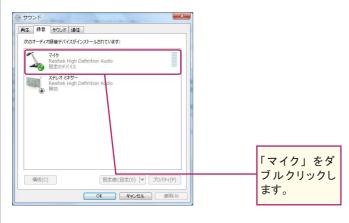
### step 4 「サウンド」をクリックします。



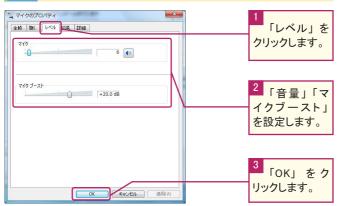
### step 5 「録音」をクリックします。



### step 6 「マイク」をダブルクリックします。



### step 7 音量・マイクブーストを設定します。



### **デ** ワンポイント

マイクの録音ボリューム を最大にしても、入力音量が小さい場合、マイクブーストをかける事で改善します。

初期値 0dB から、10dB 単位で最大 30dB まで設 定可能です。

### 注意

ブースト値を上げすぎる と、ハウリングやノイズ の原因になります。

### WEB カメラ

各種メッセンジャーにおいて、対話時に使用できます。



### ※注意※

初期状態では WEB カメラを起動できるアプリケーションを添付しておりません。ご使用いただくには、別途各種メッセンジャー等のアプリケーションが必要となります。

### VGA

VGA ポートは、Mini D-sub15 ピン規格に対応した外部モニタを接続します。





### ネットワーク

本製品には 10Mbps、100Mbps、1Gbps に対応した LAN コネクタが搭載されています。ご使用の環境にあった LAN ケーブルを接続することで ADSL や光接続などを利用した高速データ転送を行うことが可能です。

### ■ LAN (ローカルエリアネットワーク)

接続には UTPLAN ケーブル(一般家庭や通常のオフィス環境で使用されるケーブル)を使用してください。接続する際、コネクタから「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。





### ※注意※

ネットワーク(インターネットや社内 LAN)への接続の設定に関してはご契約のプロバイダ、または社内のネットワーク管理者にご相談ください。また、ネットワーク接続する際にはウィルスやスパイウェアの被害から守るためにセキュリティソフトなどを導入することをご検討ください。

### カードリーダー

本製品のカードリーダーは 4in1 となっており、SD カード(SD)、SDHC カード(SDHC)、SDXC カード(SDXC)、メモリスティック(MS)、メモリスティック Pro(MS-Pro)、マルチメディアカード(MMC)が使用可能です。

※ SDXC カードはご使用いただけますが、読み込み / 書き込み速度の最大値は SDHC カードと同等になります。





SD カード

### eSATA/USB combo port

外付の SATA デバイスおよび、USB2.0 デバイスを接続します。





### HDMI

HDMI ポートは、HDMI 対応デバイスを接続します。





### USB3.0

USB3.0 ポートは最大 2.5 Gbps の速度で様々なデバイスを接続します。プラグアンドプレイに対応しています。





## ※注意※

接続する USB 機器によっては、別途 USB 機器に電源を接続する必要があります。

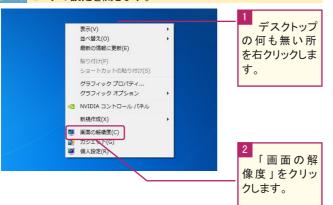
# 外部出力について

外部出力の方法について説明しています。

「チェックポイント」 ✓ あらかじめ外部出力機器を接続しておく

### 外部出力の手順

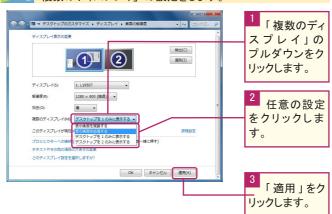
step 1 モニタの設定を開きます。



### 注意

あらかじめ外部モニタを 接続しておく必要があり ます。

2 「複数のディスプレイ」の設定をします。



### **デ** ワンポイント

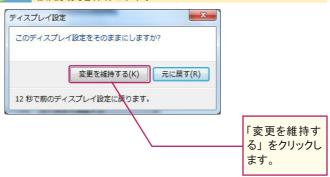
「表示画面を複製する」 2台のモニタに同じ解像 度で同じ画面を表示しま す。

「表示画面を拡張する」 2 台のモニタを並べて、1 台の長いモニタのように 表示します。

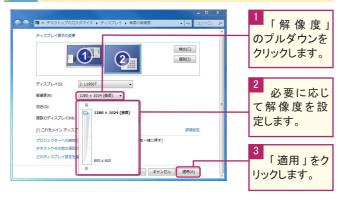
「デスクトップを〇のみに 表示する」

一方のモニタのみに表示 し、もう一方のモニタに は信号が行かなくなりま す。

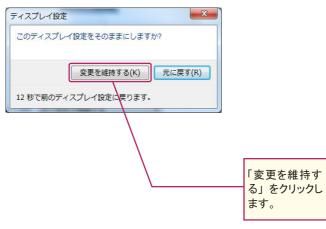
### step 3 設定変更を保存します。



### step 4 解像度の設定をします。



### step 5 設定変更を保存します。



### **デ** ワンポイント

「表示画面を複製する」 の設定で、種類の異なる モニタを接続している場 合、共通の解像度のみ 設定可能となります。

一方がワイドモニタ、もう 一方がスクエアモニタの 接続で複製設定の場合、 解像度によっては左右 (もしくは上下) に黒帯が 表示される「レターボック ス」の状態になることが あります。

# グラフィックの切り替え

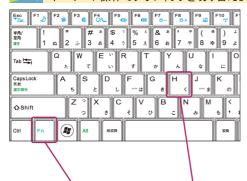
対応機種のみ

RADEON 搭載モデルでは、内蔵チップと切り替えることで消費電力を抑え、バッテリー駆動 時間を延ばすことができます。

チェックポイント ✓ RADEON チップと INTEL 内蔵チップを切り替える

### グラフィックの切り替え方法

step 1 キーボード操作でグラフィックを切り替えます。



Windows 動作 中 に、「Fn」 キーを押しな がら「H」キ 一を押します。

### **デ** ワンポイント

### 動作状態について

電源投入状態では、RADEON チップが有効となっています。 また、動作中に INTEL 内蔵チッ プに切り替えた状態でシャットダ ウンや再起動を行った場合、次 回起動時には RADEON チップ が有効になった状態で起動しま す。

### **デ** ワンポイント

グラフィックの切り替え時、数 秒間画面のちらつきが発生しま すが、不具合ではありません。

### **デ** ワンポイント

同様の操作を行うことで、 INTEL 内蔵チップから RADEON チップに切り替えることもできま



### 2 グラフィックが切り替わります。



画面に、グラ フィックが 切 り替わったこ とを知らせる 表示がされま す。

アプリケーションの動作中はグラフィックの切り替えができない場 合があります。

切り替えを行う際は、現在使用中のアプリケーションを閉じてから 行ってください。

# BIOS 設定

2

1

5

6

/

# BIOS 設定について

誤った設定を行うとパソコンが起動しなくなる恐れがあります。必ず本項目の内容を確認の 上、ご使用の環境に応じて、必要な場合にのみ変更作業を行うようにしてください。

**チェックポイント** ✓ 必要な場合のみ設定の変更を行う

### BIOS 設定画面の起動

### step 1 電源を入れ、【F2】キーを押す

パソコンの電源をオンにし、すぐに【F2】キーを断続的に押します。 しばらくすると BIOS 設定画面が表示されます。

### 注意

【F2】キーを押すタイミ ングは非常に短いです。 BIOS 設定画面が表示さ れなかった場合は、一度 電源を落としてからもう一 度同じ作業を行ってくださ い。

### BIOS 実行キー

機能キー	指令	説明
ESC	終了	サブメニューを終了して、前のメニューに戻ります。 または変更を保存している間に、BIOS セットアップを 終了します。
Enter	サブ画面へ移動	サブメニューを表示します。
F1	ヘルプ	ヘルプ画面を表示します。
F10	保存して終了	変更を保存して、パソコンを再起動します。
$\longleftrightarrow$	領域の選択	前または次のメニューを選択します。
1	項目の選択	次の上の項目を選択します。
1	項目の選択	次の下の項目を選択します。
_	より低い値	領域に次の値を選択します。
+	より高い値	領域に次の値を選択します。

1

4

7

### BIOS 設定の変更

BIOS 設定はいくつかの設定にわかれます。ここでは各メニューの項目について説明します。

### Main



System Time:

HH:MM:SS( 時 : 分 : 秒 ) の形式で現在の時刻を入力します。

System Date:

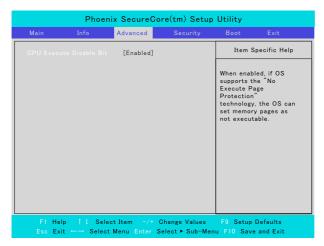
MM/DD/YY( 月 / 日 / 年 ) の形式で現在の日付を入力します。

### Info



BIOS などの基幹部分の情報を表示しています。 変更する項目はありません。

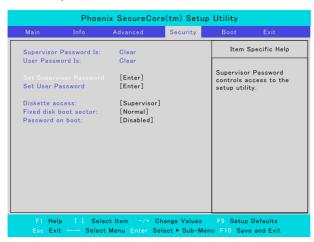
### Advanced



### CPU Execute Disable Bit:

CPU 制御におけるメモリ保護機能の有効・無効を切り替えます。 変更の必要はありません。

### Security



### Supervisor Password Is:

パスワードの設定または変更を行います。

※パスワード保護の利用

スーパーバイザーパスワードとユーザーパスワードの2つのレベルで利用可能です。

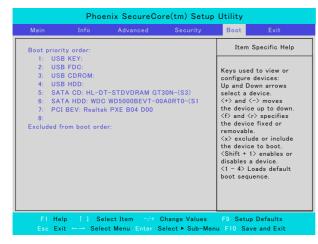
- 1. ユーザーパスワード 電源を入れると、毎回パスワードを要求します。
- スーパーバイザーパスワード
   BIOS 設定画面に入る時のみ、パスワードを要求します。

設定したパスワードは NVRAM に保存されます。

### ※注意※

万が一パスワードをお忘れになりますと、以後 BIOS 設定の変更は不可能となります。 その場合、弊社工場にお送りいただいての初期化設定が必要となりますが、有償対 応となります。必要時以外は設定をしないことをおすすめいたします。

### Boot



Boot priority order:

起動ドライブの設定を行います。

### ■ Exit

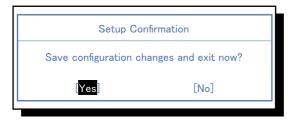


Exit Discarding Changes:

BIOS 設定の変更を保存しません。

Load Setup Defaults:

BIOS 設定のデフォルト値を読み込みます。【F9】キーでこの操作を行うことも可能です。



### Exit Saving Changes:

BIOS 設定が終了した後、この項目を選択してすべての設定を保存し、BIOS 設定画面を終了して再起動します。新しい設定は次にパソコンの電源を入れる時に適用されます。【F10】キーでこの操作を行うことも可能です。

# ご使用に関して

1●バッテリーの使用方法	62
2 • クリーニング	64
3 ● Windows7 の再インストール	66
4 ● デバイスドライバインストール	78

# バッテリーの使用方法

バッテリーの使用方法について説明しています。

- チェックポイント ✓ バッテリー残量が低下したら速やかに AC アダプタを接続する
  - ✓ 定期的にバッテリーの放電、フル充電を行う

### 概要

液晶パネル・CPU・HDD といったパソコンの構成部品は、動作にあたって一定の電力を消 費します。これらの働きをうまくコントロールすることでパソコンの消費電力を抑え、バッテリー の有効活用を行うことが可能となります。

### ■ バッテリーパック

この製品にはリチウムイオンバッテリーパックが搭載され、AC アダプタを接続しない状態 でもそのバッテリーパックに充電された電力をもってパソコンを動作させることが可能です。

### ※注意※

最初の起動時には少なくとも6時間のバッテリー充電が必要となります。 サスペンドモードにおいても、およそ半日以内にバッテリーの電力を失います。また、 全く使用していない環境においてもバッテリーの電力は約1ヶ月程度で失われます。(使 用環境によって異なります)

### ■ バッテリー残量警告

バッテリー残量が電源オプションの設定値まで低下した場合、下図のような警告が表示 されます。(図はバッテリー残量 90%で通知させています。)



※「バッテリ低下の通知」が「オフ」に設定されている場合表示されません。 詳細な設定は CHAPTER3「4. 電源オプションの利用」をご参照ください。

### ※注意※

バッテリー警告が表示されたら速やかに AC アダプタを接続して再充電を行うか、それ まで作業していたファイルを保存して、パソコンの電源をオフにしてください。 また、バッテリーパックは 0°C以下および 60°C以上の環境で保管しないでください。 バッ テリーパックに有害な影響を及ぼす恐れがあります。

### ■ バッテリーの充電と充電時間

バッテリーがノートパソコンに搭載されている間に AC アダプタを接続して、ご使用の環境にある電源コンセントロから電源を供給することでバッテリー充電を行うことが可能です。 充電時間はパソコン使用時にはおよそ 6 ~ 10 時間程度、電源オフの際にはおよそ 4 ~ 6 時間程度でフル充電となります。バッテリーがフル充電されるとバッテリー LED は消灯します。

### ■ バッテリー残量の確認

Windows のタスクトレイにあるバッテリーインジケーターでバッテリー残量を確認することが可能です。非表示になっている場合は Windows のタスクバーと [スタート]メニューのプロパティから「電源」の表示方法を変更してください。

### ■ バッテリー寿命について

以下の点に留意していただくことで、効率的なバッテリー活用が可能となります。

- できる限りACアダプタを使用して外部から電源を供給する。
- ・常温で使用する。高温多湿な環境もしくは非常に低い温度環境での使用はバッテリー のみならずノートパソコンそのものにも悪影響を及ぼします。
- ・バッテリーは繰り返し充電が可能ですが、ご使用の環境やご使用方法によってその回数 は異なります。必要に応じて予備のバッテリーをご購入ください。

### ※注意※

バッテリーの性能を保つため、定期的(およそ3ヶ月ごとに1度)にバッテリーの放電とフル充電を行ってください。

### 【作業方法】

パソコンの電源をオンにしたらすぐに BIOS 設定画面を表示させ、そのままの状態でバッテリーを完全消費させます。 その後 AC アダプタを接続しフル充電を行います。

# クリーニング

パソコンのお手入れの仕方を説明しています。

- **チェックポイト** ✓ 乾いた布、または固く絞った布を使用する
  - ✓ 有機溶剤は使用しない

### 準備するもの

- 軽い汚れのとき
  - ・ 乾いたきれいな布
- 汚れがひどいとき
  - 水かぬるま湯を含ませて固く絞った布

# ※注意※

シンナーやベンジンなど揮発性の有機溶剤は使用しないでくだ さい。また、これらの有機溶剤を含む化学ぞうきんも使用しな いでください。製品を傷め故障の原因になります。

### **デ** ワンポイント

OA 用クリーニングキット や薄めた中性洗剤など があると便利です。

### 注意

水やぬるま湯などの液体 をパソコン本体や周辺機 器に直接かけないでくだ さい。故障の原因になり ます。

### パソコン本体・周辺機器の掃除

### step 1 外側の汚れをふき取ります。

以下の製品は、やわらかい素材の乾いた布で拭いてください。 また、汚れがひどい場合は水かぬるま湯を含ませ固く絞ってか ら拭いてください。

薄めた中性洗剤を使用して拭いた場合は、水かぬるま湯を含 ませ固く絞った布で二度拭きしてください。

- ・パソコン本体
- ・キーボード
- ・タッチパッド
- ・モニタの画面以外の部分



液晶パネルは乾いた布 でなでるように拭いてく



### ※注意※

パソコンの背面・底面にある通気口のホコリはこまめに取り除 いてください。ホコリがついた状態で使用を続けますとパソコン 内部の温度が上昇し、製品の故障や破損に繋がる恐れがあり ます。

### > 注意

必ずパソコン本体や周辺 機器の電源を切り、電源 ケーブルをコンセントか ら抜いてから行ってくださ い。感電の恐れがありま

固いものでこすったり、 強く押さえつけたりする と、故障や破損の原因に なります。

4

## Windows7 の再インストール

システムの復元でも回復できないような致命的な問題が Windows 上に発生した場合、 Windows を再インストールすることで問題を解決します。



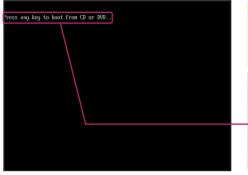
チェックポイント Windows7 の再インストール

## ※注意※

Windows7の再インストール作業を行うと、ハードディスク内にあるデータはすべて消去されます。 必要なデータなどがあれば、事前にバックアップを取ってから作業を行ってください。

また、USB 記憶装置などが本体に取り付けられている場合は、取り外してから作業を行ってくだ さい。

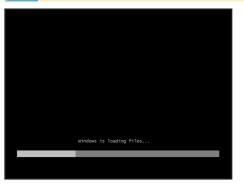
### 1 電源を投入し、「Enter」キーを断続的に押します。



「Windows7 インス トール DVD」をパ ソコンに挿入して おきます。

TPress any key to boot from CD or DVD····」と表示 されているときに 【Enter】キーを断 続的に押します。

### step 2 Windows のファイルの読み込みが始まります。



Windows のファイ ル読み込みが完 了するまで、しば らくお待ちください。

### 注意

ブートデバイスの順番設

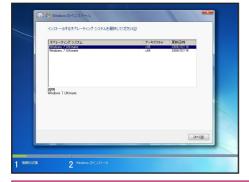
機種によっては、BIOS 画面 にてブートデバイスの変更を行 う必要があります。「CD/DVD」 デバイスがブートデバイスの一 番に設定されているかを確認 してください。

step 3 インストールの初期設定が始まります。



インストールの初期設定が完了するまで、しばらくお待ちください。

step 4 OS の bit を選択します。

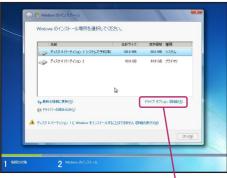


インストールする bit を選択してください。

OS 動作上での bit の切り替えはでき ません。再度変 更する場合には、 OS 再インストール を行う必要があり ます。

出荷時の設定から 32/64bit を変更した場合の動作保証は行っておりません。 bit 数を変更することにより、システムが認識するメモリ容量、アプリケーション・ 周辺機器などの動作が変わる場合がございます。

step 5 「ドライブオプション」を表示します。



Windows の インストール場所を選択します。まずはWindowsをインストールするパーティションを初期化するために、「ドライブオブション」を表示します。

「ドライブオプション」をクリックします。

### **デ** ワンポイント

DVD から Windows7 セット アップを起動する

Windows7 のインストールは、 専用のインストール DVD から 行います。パソコンを起動す る前にインストール DVD を入 れておき、パソコンを起動し た直後に、「Press any key to boot from CD or DVD···」 ≥ 表示されているときに「Enter」 キーを断続的に押すと、イン ストール DVD から Windows7 セットアップ画面が起動します。 Windows7 が通常通り起動して しまった場合、「Enter」キーを 押すタイミングがずれていた可 能性があるので、Windows7を 再起動し同じ操作を試してくだ さい。

### **デ** ワンポイント

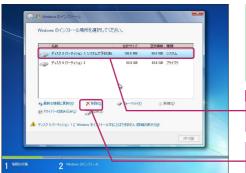
bit について

OS の動作機構を示すものです。既存の OS は 32bit (x86)で、こちらを選択すると既存アプリケーションが使用できますが、4GB 以上のメモリを認識できません。

64bit(x64)では 4GB 以上 のメモリを認識でき、64bitに 最適化されたアプリケーション では高パフォーマンスを発揮で きますが、アプリケーションに よっては動作しない・不具合 が出るなどの問題が発生する 場合があります。

お使いのアプリケーションの 対応状況をご確認の上、ご選 択ください。4GB未満のメモリ 搭載のパソコンで、アプリケー ションの対応状況がご不明な 場合には32bit (x86) をご選 択ください。

### step 6 システム領域のパーティション情報を削除します。



「ディスク0 パーティション1」の パーティション情報 を完全に削除します。

1 上の領域をクリ ックします。

2 「削除」をクリッ クします。

### **デ** ワンポイント

### パーティションとは

ハードディスク全容量もしくは、任意の容量で区切られた領域を「パーティション」と呼びます。一台のハードディスクを複数の領域に区切って、あたかも複数台のハードディスクがあるかのように利用することができます。

パーティションが複数ある PC の場合は、この中の一つ のパーティションに Windows7 をインストールすることになりま す。

### step 7 「削除」の確認を行います。



本当に現在のパー ティションを削除し ても良いかの確認 が行われます。

「OK」をクリックし ます。

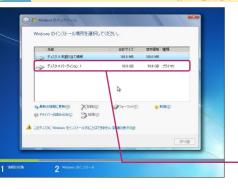
### > 注意

### パーティションの削除

パーティションの削除とは、 フォーマット(初期化)作業 では削除できない領域の情報 (パーティション)を削除することです。

パーティションの削除を行わなくとも、「フォーマット」を行う事でそのパーティションに記録されたデータは消去されますが、パーティションの削除を行った場合でもデータの消去は行われます。

### step 8 OS がインストールされていた領域を選択します。



下の領域をクリック

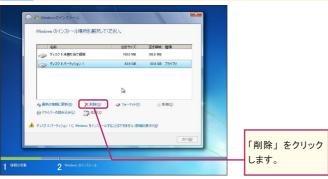
### **●** ワンポイント

### パーティション番号

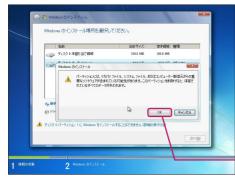
パーティションの番号は同じディスク内のパーティションに付けられる通し番号です。先に作成されたパーティションから順番に自動付けられますが、すでに作成されているパーティションを削除した場合、削除したパーティションは番号が付かない「未割り当て領域」となり、以降のパーティションに付けられた番号が詰められます。

Windows7 の再インストール

### step 9 パーティションの削除を行います。



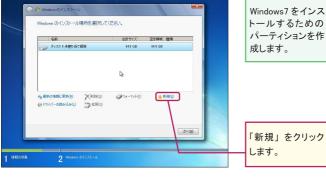
### step 10「削除」の確認を行います。



本当に現在のパー ティションを削除し ても良いかの確認 が行われます。

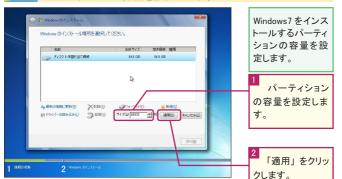
「OK」をクリックし ます。

### step 11 パーティションを作成します。



「新規」をクリック します。

### step 12 パーティションの容量を設定します。



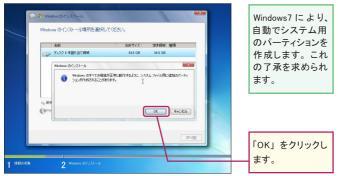
### **デ** ワンポイント

パーティションの容量につ いて

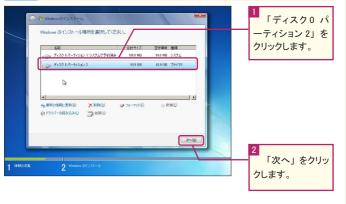
1つのパーティション (Windows7 上ではドライブ) の 容量を設定します。初期状態 ではパーティションに設定可能 な全容量が指定されています ので、そのまま「適用」をクリッ クしてください。

パーティション分割を行う場合 には、Windows7 をインストー ルするパーティション用に任意 の容量を設定してください。

### step 13 システム用パーティション作成に了承します。



### step 14 Windows7 のインストール先を選択します。

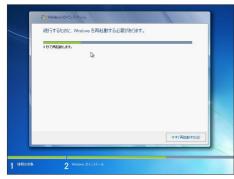


### step 15 インストール開始です。



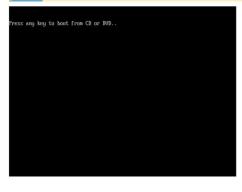
Windows7 のインス トールが開始され ます。暫くお待ちく ださい。

### step 16 ファイルコピー後の再起動です。



自動で再起動が行 われます。

### step 17 再起動後の準備画面です。



そのまま操作を行 わないでください。

## 注意

Windows7 インストール中 の DVD 起動画面につい て

Windows7 のインストール中、 何度か再起動を行います。そ の際にこの画面が表示される ことがありますが、操作は行 わないでください。

STEP1 と同じ操作を行った 場合、Windows7 のインストー ルが中断されます。





· ● A般營 Ø Ø issa T

🥦 注意

インストール中、

何度か再起動が

かかります。何も

ボタンを押さずに

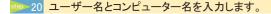
お待ちください。

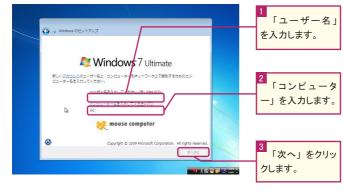
Windows7 インストール中 は操作を行わない。

Windows7 のインストールが 開始されると、途中画面が切 り替わりながらパソコンが再起 動します。次項「ユーザー名 とコンピューター名」の画面が 現れるまで、キーボード・マ ウスの操作を行わずにそのま まお待ちください。

### step 19 Windows7 の設定を開始します。







### **●** ワンポイント

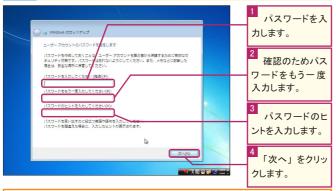
### ユーザー名

Windows7 上で、個人を示す登録名です。お気に入り・ライブラリ等、個人別のデータはユーザー名の管理下に保存されます。

### コンピューター名

Windows7上で、主に複数 台のパソコンをネットワークで 接続した際に、識別するため の登録名です。特別設定をし ない場合には、初期の名称の まま変更の必要はありません。

### step 21 パスワードを入力します。



パスワードを忘れてログインできなくなった場合、Windows7の再インストールが必要になります。

### ● ワンポイント

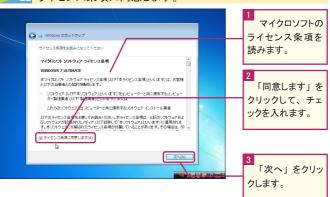
### パスワード

Windows7 にログインする時に入力する認証文字列です。 半角英数字のみ登録可能です。未設定でご使用可能ですが、不特定多数のユーザーが使用できないようにパスワードの設定を行ってください。

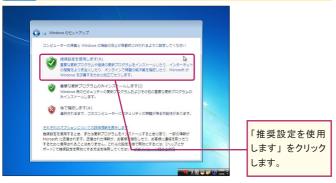
### パスワードのヒント

パスワードを忘れた時に、 ログイン画面に表示されるヒン トを入力します。尚、パスワー ド設定時は入力必須となりま す。

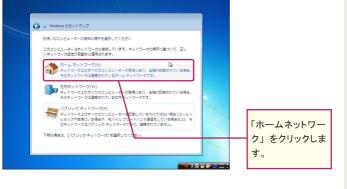
### step 22 ライセンス条項に同意します。



### step 23 コンピューターの保護設定を行います。



### step 24 コンピューターの設置場所を選択します。



### ● ワンポイント

ここで、利用可能なワイアレスネットワークが存在する場合には、

ワイアレスネットワーク接続の画面が表示されます。

### step 25 ネットワーク設定中です。



暫くお待ちくださ い。

### step 26 OS 設定中です。



### step 27 「ようこそ画面」が表示されます。



### step 28 インストール最終処理中です。



最終処理を行って います。暫くお待 ちください。

### step 29 Windows7 が起動します。



Windows7 が 起 動 します。

### step 30 各種ドライバ・アプリケーションのインストールを行います。

Windows7 インストール作業終了後は、サプリメントディスク等のドライバディスクから、各種ドライバのインストール作業を行ってください。

### 「ドライバ」とは

パソコンに搭載されている各ハードウェアを Windows7 上で認識・動作させる ためのソフトウェアです。

ドライバインストールの終了後、必要なアプリケーションのインストールを行ってください。

МЕМО	

### デバイスドライバインストール

OS 再インストール後に行う、ドライバ再インストール方法を説明しています。

- チェックポイント ✓ OS 再インストール後、最初に行う
  - ✓ インストールしないと正常動作しない

### デバイスドライバ

■ デバイスドライバとは

パソコンが保持する機能を使用可能にするソフトウェアです。デバイスドライバが正常に インストールされていないと、解像度変更ができない・音が出ない・インターネットが繋 がらない等の障害が発生します。

### インストールの前に

デバイスドライバのインストールには、サプリメントディスク for Mobile が必要になります ので、インストール作業の前に用意してください。

### インストールの手順

### step 1 インストールの前に

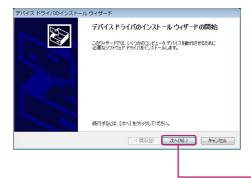


OS 再インストー ルを完了し「サ プリメントディスク for Mobile」を光 学ドライブに挿入 します。

### step 2 標準ドライバーのインストール



「標準ドライバ .一」をクリック します。





暫くお待ちくだ さい。



「完了」をクリッ クします。

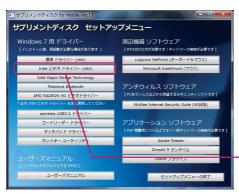


「今すぐ再起動 する」をクリッ クします。

### ● ワンポイント

再起動を行い、デスクトップ画面が表示された後、再びこのウィンドウが表示された場合は、再度再起動を行ってください。

### step 3 Intel ビデオドライバー のインストール



再 起 動 後 「サプリメント ディスクfor Mobile」を起動 します。

「Intel ビデオ ドライバー」を クリックします。

### **デ** ワンポイント

### 再起動後のサプリメント ディスクの起動

再起動後にサプリメントディ スクを起動するには、マイコン ピュータから光学ドライブを参 照し、「autorun.exe」をダブル クリックしてください。



autorun

もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。

### 注意 注意

ビデオドライバーは2種類と もインストールが必要です。イ ンストールの際は、必ず「Intel ビデオドライバー」をインストー ル後、「NVIDIA GeForce ビデ オドライバー」をインストール してください。



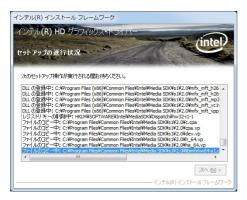
「次へ」をクリッ クします。



「はい」をクリ ックします。



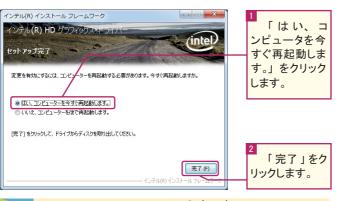
「 次 へ 」をクリ ックします。



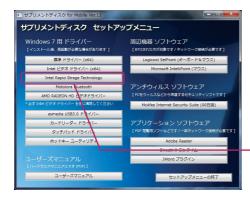
暫くお待ちくだ さい。



デバイスドライバインストー



### step 4 Intel Rapid Strage Technology のインストール



「サプリメントディスク for Mobile」を起動 します。

【Intel Rapid Strage Technology」を クリックします。

### ● ワンポイント

サプリメントディスクの起 動

サプリメントディスクを起動 するには、マイコンピュータ から光学ドライブを参照し、 「autorun.exe」をダブルクリック してください。



autorun

もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。



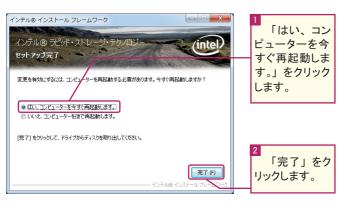


「はい」をクリッ クします。



「 次 へ 」をクリ ックします。





### step 5 Bluetooth ドライバー のインストール



再起動後 「サプリメント ディスクfor Mobile」を起動 します。

[Motolora Bluetooth」を クリックします。

### **デ** ワンポイント

### 再起動後のサプリメント ディスクの起動

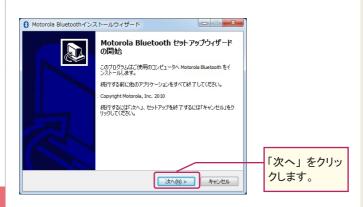
再起動後にサプリメントディ スクを起動するには、マイコン ピュータから光学ドライブを参 照し、「autorun.exe」をダブル クリックしてください。

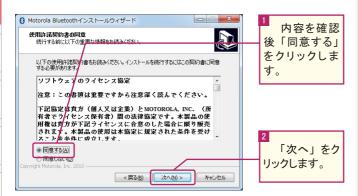


### autorun

もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。

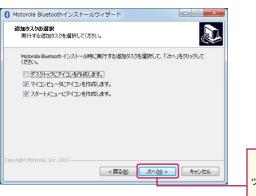




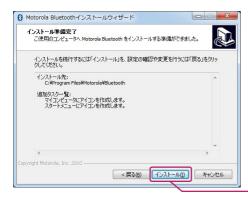




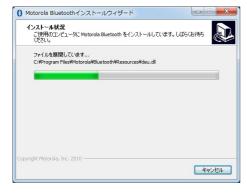
デバイスドライバインストー



「 次へ 」をクリ ックします。



「インストール」 をクリックしま す。

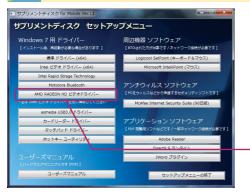


暫くお待ちくだ さい。



「完了」をクリッ クします。

### step 6 Radeon ビデオドライバー のインストール



「サプリメン トディスク for Mobile」を起動 します。

ГАМО RADEON HD ビ デオドライバー 」をクリックしま す。



キャンセル

「次へ」をク リックします。

### 注意

この項目は Radeon チップ搭 載モデルのみの適用となりま す。

### **F** ワンポイント

再起動後のサプリメント ディスクの起動

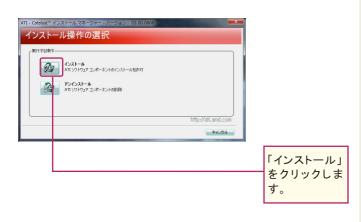
再起動後にサプリメントディ スクを起動するには、マイコン ピュータから光学ドライブを参 照し、「autorun.exe」をダブル クリックしてください。

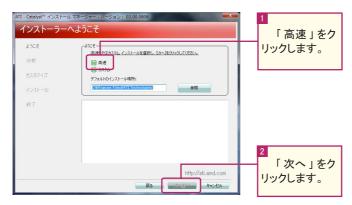


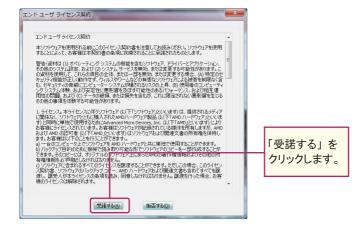
autorun

もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。

デバイスドライバインストー





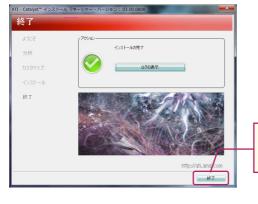




「はい」をクリッ クします。



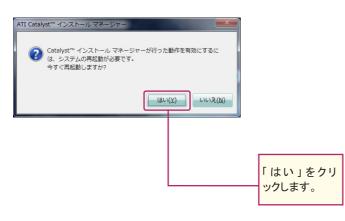
暫くお待ちくだ さい。



「終了」をクリッ クします。

### > 注意

「NVIDIA GeForce ビデオドラ イバー」をインストール後、再 起動した後システムのパフォー マンス評価ツールが自動で実 行されますので、暫くお待ちく ださい。



### step 7 USB3.0 ドライバー のインストール



再 起 動 後 「サプリメント ディスク for Mobile」を起動 します。

「asmedia USB3.0ドライ バー」をクリッ クします。

### ● ワンポイント

### 再起動後のサプリメント ディスクの起動

再起動後にサプリメントディスクを起動するには、マイコンピュータから光学ドライブを参照し、「autorun.exe」をダブルクリックしてください。

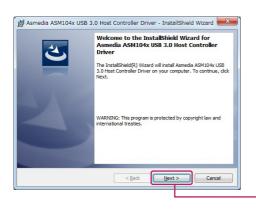


#### auton

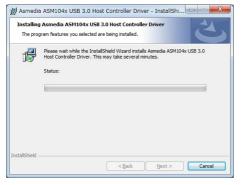
もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。



暫くお待ちくだ さい。



「Next」 をクリッ クします。



暫くお待ちくだ さい。



「Finish」をクリ ックします。

### step 8 カードリーダードライバー のインストール



再起動後 「サプリメント ディスク for Mobile」を起動 します。

 ← 「カードリー ダ ードライバ ・一」をクリック します。

### **デ** ワンポイント

再起動後のサプリメント ディスクの起動

再起動後にサプリメントディスクを起動するには、マイコンピュータから光学ドライブを参照し、「autorun.exe」をダブルクリックしてください。



autorun

もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。

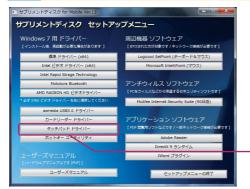


暫くお待ちくだ さい



「 完 了 」をクリ ックします。

### step 9 タッチパッドドライバー のインストール



「サプリメント ディスクfor Mobile」を起動 します。

「タッチパッ ドドライバー」 をクリックしま す。

# 再起動後

### **デ** ワンポイント

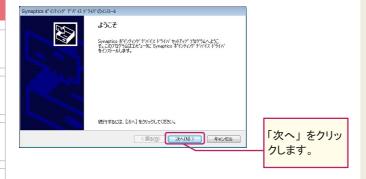
再起動後のサプリメント ディスクの起動

再起動後にサプリメントディ スクを起動するには、マイコン ピュータから光学ドライブを参 照し、「autorun.exe」をダブル クリックしてください。

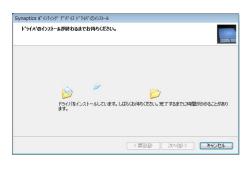


autorun

もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。







暫くお待ちください。



「完了」をクリッ クします。



「 今すぐ再起動 する 」 をクリッ クします。

### step 10 ホットキーのインストール



再起動後 「サプリメント ディスク for Mobile」を起動 します。

2 「ホットキー ユーティリティ」 をクリックしま す。

### **●** ワンポイント

再起動後のサプリメント ディスクの起動

再起動後にサプリメントディスクを起動するには、マイコンピュータから光学ドライブを参照し、「autorun.exe」をダブルクリックしてください。

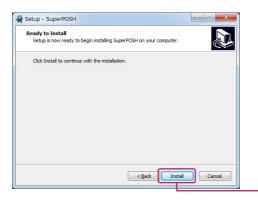


autorun

もしくは、一度光学ドライブ のイジェクトボタンを押してトレ イを出し、サプリメントディスク をセットしたまま再度トレイを収 納する事でも、起動することは 可能です。

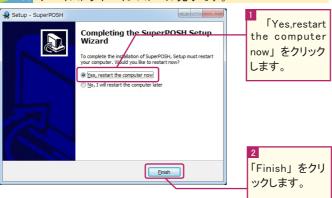


「Next」をクリックします。



「Install」をクリ ックします。

### step 11 デバイスドライバインストール完了です。



### ● ワンポイント

引き続き、各アプリケーショ ンのインストールや、インター ネットの設定などを行ってくださ い。

MEMO	/
	-
	-
	_
	-
	-
	_
	-
	-
	_
	_
	-
	-
	_
	-
	-
	_
	_
	-
	-
	_
	-
	-

CHAPTER

## サポートセンター

● お問合せの概要	100
● お問合せ先	101
● サポートページのご案内	102
● ユーザー登録を行っていただくと	103
● ユーザー登録を行う	104
● ユーザー登録フォーム(FAX/郵送用)。	105
• FAQ	106
● 各種ダウンロード	107
● Web 故障診断	108
● 修理の概要	110
● 修理に関する注意事項 2000年2000年2000年2000年2000年2000年2000年200	111
● 修理の流れ 初期不良について	112
	113
● 有償修理・アップグレード	113
● オンサイト修理サービス (オプション)	114
<ul><li>PC リサイクル</li></ul>	115
● 修理依頼シート(記入例)	116
<ul><li>● 修理依頼シート</li></ul>	117
● 保証規定	118

4

7

4

### お問い合わせの概要

技術的なお問い合わせは、弊社サポートセンターにて承ります。製品の取扱方法に関する 質問やトラブル発生時の問題解決をお手伝いします。ただし、お問い合わせ内容によって は問題が解決できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

### ■ サポートセンターに連絡する前に

トラブルが発生した場合、サポートセンターに連絡する前に弊社ホームページ「ユーザーサポート」ページをご覧ください。

### マウスコンピューター ユーザーサポートページ

https://www2.mouse-ip.co.ip/ssl/user support2/sc index.asp

### ■ サポートセンターに問い合わせる

サポートセンターではトラブル発生時の問題解決にあたり、最も適切な処置を行うため 以下のような作業をお願いしております。お手数ですがご協力お願いします。

- 使用環境の一時的な変更
- ・増設機器の一時的な取り外し
- ・ソフトウェアの一時的なインストール / アンインストール
- ハードディスクの初期化
- ・オペレーティングシステム (OS) の再インストール

### ■ お問い合わせ方法

サポートセンターへは、電話、メール、FAX でお問い合わせができます。

### ※お問い合わせ前にご確認ください※

お問い合わせの際は、迅速なサービスのご提供のために「製品シリアル番号」のご確認をお願いいたします。 製品保証書、およびパソコン本体側面(ノート製品の場合は底面)に貼付されております。



### お問い合わせ先

### ■ お電話でのお問い合わせ

お電話でのお問い合わせは以下へご連絡ください。

マウスコンピューター サポートセンター

TEL: 0570-05-1105 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間: 24 時間受付

光電話・IP フォンご利用のお客様

TEL: 03-6673-2299 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間: 24 時間受付

※曜日やお時間帯によって繋がりにくい場合があります。

### ■メールでのお問い合わせ

ホームページ専用受付フォームにて、いつでもお問い合わせをすることができます。

サポート問い合わせフォーム

https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user\_support/e\_sup1.asp

受付時間: 24 時間受付

### ■ FAX でのお問い合わせ

FAX の送付さ先は、以下になります。

マウスコンピューター サポートセンター

FAX: 048-739-1315

受付時間:24時間受付

### サポートページのご案内

サポートセンターから様々な情報を掲示しています。お困りの際はお越しください。

### ■ アクセス方法

インターネットブラウザから弊社ホームページ(http://www.mouse-jp.co.jp/)までアクセスしてください。その後、トップメニューから「サポートセンター」をクリックします。



※ 2011 年 4 月 25 日現在のものです。 画面は変更となることがあります。

### ■ サポートページの内容

■ FAQ

お客様からよくお問合せのある内容の回答や、製品個別の情報を掲載しています。

### ●各種ダウンロード

製品個別のドライバから、製品マニュアル・壁紙のダウンロードができます。

### ●故障診断・修理ご依頼

パソコン本体から周辺機器・ソフトウェアに至るまで、現在の状態から故障原因や 改善方法を確認できます。また、万一修理が必要になった場合に必要な情報も、 ここからご確認できます。

### ●特設サポート

特定機種のサポート情報や、サポートサービスを掲載しています。

### ●お客様の声への回答

お客様から寄せられるご意見や、口コミに関しての弊社のご回答を掲載しています。

### ●購入後のお問合せ

サポートセンターへの各種連絡方法や、メールお問合せフォームを掲載しています。

### ユーザー登録を行っていただくと



ユーザー登録を行っていただくと、弊社ホームページよりお客様専用のページにアクセスすることができます。ここでは、お客様のパソコンに合わせた情報の公開の他、サポートセンターへの問合せを便利にするコンテンツを用意しています。

### ■ お問合せ

お問合せ方法の確認の他、メールフォームをお客様の情報をあらかじめ入力した状態で表示します。

### ■ サポートコールバック

お客様のご都合の良い時間帯にお電話を差し上げます。

### ■ 製品構成確認

ご購入のパソコン本体の内部構成がご覧いただけます。

### ■ 修理ステータス

修理に出した商品の修理・出荷状況、作業報告をご覧いただけます。

### ※登録情報についての諸注意※

- 登録された情報は株式会社マウスコンピューターが所有するものとします。
- ・ユーザー様の情報は株式会社マウスコンピューターによって下記目的のみ使用します。
  - 1. 製品保証、修理などに関するユーザーサポートのご提供
  - 2. 商品やサービス、その他キャンペーン情報のご案内
  - 3. 商品に対するご意見ご提供のお願い、アンケート依頼など
  - 4. 商品開発に使用する統計資料の作成
- ・上記以外の目的に使用する場合、およびユーザー様を特定することができる情報の第 三者への開示につきましては、必ず事前に本人の承諾を要するものとします。

### ユーザー登録を行う



弊社へのユーザー登録は、下記のいずれかの方法をお選びいただけ ます。お客様の環境に合わせてご利用可能な方法でお手続きを行っ てください。

### Registration

### ■ インターネット

弊社ホームページから「サポートセンター」をクリックし、「サポート TOP」をクリックしてください。その後「ユーザー登録へ」をクリックし、登録を行ってください。



### ■ お電話

本冊子冒頭のサポートセンター問い合わせ窓口までご連絡ください。

※ 必ずパスワード(半角8文字以上16文字以内、英数字と「- (ハイフン)」) を 事前に決めてからお電話ください。

### ■ FAX

次頁のユーザー登録フォームをコピーしていただき、必要項目をご記入の上、用 紙の記載先までお送りください。

### ※重要※

当社は、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法第57号)」および「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン (平成16年厚生労働省経済産業省告示第4号)」に準拠して、お客様、および株主様の個人情報(以下、「個人情報」といいます)について、取扱いを定めて、適切な保護を行います。下記URLの内容をご覧いただいた上でユーザー登録を行ってください。

【個人情報保護方針】 URL → http://www.mouse-jp.co.jp/company/privacy.htm

### ユーザー登録フォーム(FAX/郵送用)

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お客様により良いサポートをご提供するために、ユーザー情報をご登録ください。

### サインペンなどではっきりとご記入ください。 (不鮮明な場合は登録を承ることができません)

■ シリアルシール見本 ■ 製品保証書およびパソコン 本体に添付されています。



\*の項目は必須です。

製品シリアル番号 (U10~から始まる番号)	*													
お買い上げ 機種名	*											<#	角 30	文字以内>
フリガナ														
会社名 (法人様の場合)												<全	:角 35	文字以内>
フリガナ														
お名前 (ご担当者名)	*											<全	·角 35	文字以内>
郵便番号	*			-										
ご住所マンション・建物名	*													
電話番号	*		_		_		FA	X 番号	킂		_		_	-
メールアドレス (※携帯電話不可)												<半	角 50	文字以内>
購入経路	*	Web その作		話・	直営	営ショッ	<sub>ື</sub> •	パソ	コン	ショップ	'/量則 )	反店等	•	譲渡
パスワード設定 (英数字8文字以上)	*											<#	角 16	文字以内>

※ ひらがな、カタカナ、スペース、記号などは使用できません。

### 【FAX 送付先】

### 【郵送先】

048-739-1315

〒 344-0063 埼玉県春日部市緑町 6-9-21 株式会社マウスコンピューター サポートセンター 宛 FAQ



お客様からよくお問合せのある内容の回答や、製品個別の情報を掲 載しています。

### ■ アクセス方法

弊社ホームページから「サポートセンター」をクリックし、「FAQ」をクリックしてください。



※ 2011 年 4 月 25 日現在のものです。 画面は変更となることがあります。

### ■ 検索方法

### ●製品別 情報検索

製品のシリアル番号を入力することで、製品個別の情報を検索することができます。 ご使用のパソコンに特化した情報を確認する際にご使用ください。シリアル番号は、 保証書や製品本体に貼られているシールの、U10~で始まる番号になります。



### ●カテゴリー検索

項目別の情報を検索することができます。パソコンの周辺機器やパーツ名、パソコ ンに関連する単語から情報を確認する際にご使用ください。

### ●フリーワード検索

任意のキーワードから情報を検索することができます。エラーメッセージなど調べた い内容が確定している場合にご使用ください。

### 各種ダウンロード



製品個別のドライバから、製品マニュアル・壁紙のダウンロードができます。

### ■ アクセス方法

弊社ホームページから「サポートセンター」をクリックし、「各種ダウンロード」をクリックしてください。



※ 2011 年 4 月 25 日現在のものです。 画面は変更となることがあります。

### ■ ダウンロードの種類

●ドライバのダウンロード

製品のシリアル番号を入力することで、製品の動作に関連するドライバをダウンロードすることができます。

●マニュアルのダウンロード

各種マニュアルをダウンロードすることができます。

マニュアルデータは PDF 形式で保存されています。 ダウンロードしたマニュアルデータを開くには、「Adobe Reader」 が必要になりますので、あらかじめインストールの上で開いてください。

### ●オリジナル壁紙ダウンロード

弊社オリジナルの壁紙をダウンロードすることができます。「mousecomputer」製品の他、「G-Tune」製品の壁紙も別リンクからダウンロードが可能です。

### Web 故障診断



パソコン本体から周辺機器・ソフトウェアに至るまで、現在の状態か ら故障原因や改善方法を確認できます。また、実際の修理が必要に なる場合の、修理金額の目安もご確認いただけます。

### ■ アクセス方法

弊社ホームページから「サポートセンター」をクリックし、「故障診断・修理ご依頼」 をクリックしてください。





症状の原因を究明するためのご確認事項が表示されますので、発生している状況 に合わせて項目を選択します。

Q. PCの電源は投入できますか

PCの電源スイッチを押し、通電があるかご確認ください。

### A ご確認ください

- ●通電しません●通電するが、OSが起動しません●通電するが、画面表示がありません



いくつかのご確認を行って頂くことで、診断結果が表示されます。弊社での修理が 必要となり、有償でのご対応となる場合の目安となる金額も表示されます。

#### 結果: PC本体の故障が考えられます

【PC本体のトラブル】

PCケース(フロントスイッチ部)の故障が考えられます。

診断ID: MC01000008 概算修理費用: ¥26,250-

修理に関する内容は、次ページをご確認ください。

1

## 修理の概要

購入された製品にトラブルが発生し、修理が必要となった場合はお預かり修理、または 出張修理(オプション)にて修理を実施します。

## ■ 各種修理サービス

修理につきまして、以下の実施方法があります。詳細につきましては、後述をご 参照ください。

- 保証内修理(無償修理)
- 保証外修理(有償修理)
- ピックアップ修理
- オンサイト修理
- ・アップグレード

## ■ 修理依頼方法

サポートセンターでは電話、メール、FAXにて修理受付を行っています。修理が必要となった場合には、後述のいずれかの方法にて修理をご依頼ください。

## マウスコンピューター サポートセンター

TEL: 0570-05-1105 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間: 24 時間受付

光電話・IP フォンご利用のお客様

TEL: 03-6673-2299 ※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間: 24 時間受付

FAX: 048-739-1315

メール: https://www2.mouse-ip.co.ip/ssl/user support/e sup1.asp

受付時間: 24 時間受付

## ■ お送りいただくもの

- ・パソコン本体(※1)
- · 製品保証書(※2)
- ・パソコン本体付属品(※3)
- ・修理依頼シート(※4)
- ※1パーツのみの場合は該当のパーツ
- ※2コピーでも可。ない場合はレシート等の購入時期の確認できるもの
- ※3 OS・ドライバ CD・マニュアル等、小箱に入っていたもの
- ※4本冊子、巻末の修理依頼シートをコピーしてご使用ください。

# 修理に関する注意事項

## ■ 製品送付時には

修理を行う際は故障箇所を特定するため、本体に内蔵されているオプション機器や部品を一式送付ください。故障原因が判明せずに修理が行えない場合があります。また、キーボード、マウス、スピーカーなどが故障の現象と直接関係ないと思われる場合は、同梱していただく必要はありません。

## ■ 梱包について

運送中の破損を避けるため、必ず製品納品時の梱包箱および梱包材ををご利用ください。 納品時以外の箱を利用する場合、内部梱包材には新聞紙を丸めたものなどを使用し、運 送中の衝撃を吸収できるようできる限り厚めに梱包してください。

※ 運送時に梱包が原因で破損した場合、有償でのご対応になりますのでご注意ください。

## ■ 送料について

センドバック(送料相互負担)方式を採用させていただいておりますので、恐れ入りますが、発送時の送料はお客様にてご負担くださいますようお願いいたします。ご返送時の送料は 弊社にて負担させていただきます。

> 着払いでのお荷物はお受け取りできかねます。 ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

# ■ データ保全について

修理センターではハードディスク内のデータの保全は行いません。修理の内容によってはハードディスクの初期化を行います。修理の過程で生じたデータの消失に対し、弊社は一切責任を負いかねますので、修理のご依頼の前に必ずデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。また、ハードディスク内のデータは定期的にバックアップを取ることをおすすめいたします。

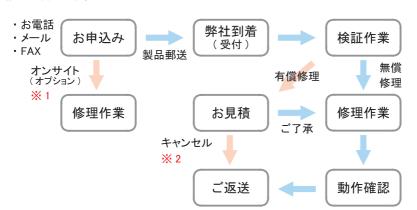
# ≪修理品の送付先≫

〒 344-0063 埼玉県春日部市緑町 6-9-21 株式会社マウスコンピューター サポートセンター 宛

TEL: 0570-05-1105

## 修理の流れ

修理の流れです。



- ※1 オンサイト修理サービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。 ご購入後にこのサービスを追加することはできません。ご了承ください。
- ※2 お見積には症状確認のため技術手数料が発生します。 修理キャンセルの場合でも上記手数料がかかりますのでご了承ください。

## ※ご注意※

- 梱包時の箱はご購入時のものをご利用いただくか、お客様にてご用意ください。
- 着払いはお受けできません。送料元払いにてお送りください。
- 本冊子巻末にあります「修理依頼シート」をコピーしていただき、ご記入の上、 製品に同梱してください。

# 初期不良について

# ■ 初期不良期間

製品到着日より1ヶ月までとなります。1ヶ月経過後は「無償保証期間」へ自動的に移行します。

# ■ ご対応の内容

初期不良期間内における製品の不良・故障等の症状が認められた場合、弊社 負担にて回収(ピックアップ)・修理等を行います。

## ※ご注意※

誤品・欠品・運送破損等のご対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品・運送破損等のご対応は弊社サポート対象外となります。

## ピックアップ修理

## ■ ピックアップ修理とは

弊社サポートセンターにご連絡いただき、修理の必要があると判断した場合には、 下記サービス対象に該当する場合のみ弊社指定業者がお客様の指定した場所に 製品を引き取りに伺います。その際、接続しているケーブル類は全て外し、製品 納品時の梱包箱に収めてお渡しください。お預かりした製品は、修理センターで修 理等を行ったのち、ご返送いたします。

- ※ ピックアップサービス対象は以下となります。
  - 1. ピックアップサービスに加入されている場合
  - 2. 初期不良期間内の不具合の場合
  - 3. 修理ご返却後 1ヶ月以内に同じ不具合が再発した場合
- ※ ピックアップ可能日時は、ご連絡をいただいた翌日の午前中以降となります。 ただし、ご連絡いただいたお時間によっては翌々日以降となることがあります。

## ※ご注意※

このサービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。ご購入後に このサービスを追加することはできません。ご了承ください。

## ■ 回収までの流れ



# 有償修理・アップグレード

保証期間終了後の修理や、お客様責による故障の修理は有償となります。また、メモ リ・ドライブなどパーツの増設・OS インストール作業等もサポートセンターにて代行致 します。

## ■ 有償修理

保証期間外などの有償修理の場合には、以下の費用がかかります。

- 修理代金(※)
- 送付時の送料
- ※ 修理作業の内容によって異なります。

1

## ■ アップグレード

アップグレードの場合には、以下の費用がかかります。

- ・パーツ代金(※)
- 作業手数料
- 送付時の送料
- ※ 増設するパーツによって異なります。サポートセンターにてご確認ください。

## ※ご注意※

- ・お見積後に修理をキャンセルされた場合、キャンセル料金 (症状確認のための技 術手数料) がかかります。料金につきましては、製品によって異なります。
- ・修理費用、キャンセル料金のお支払いは、原則、代金引換となります。その他の お支払い方法につきましては、サポートセンターにご相談ください。

## オンサイト修理サービス(オプション)

オンサイト修理サービスとは、製品にハード的な不具合が発生した場合、オンサイト技術者が伺い、不具合部品の交換を行う出張修理サービスです。

### ※ご注意※

このサービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。ご購入後に このサービスを追加することはできません。ご了承ください。

- 以下の場合、オンサイト修理サービスはご利用できません。
  - ソフトウェア不具合の場合
  - ・どのパーツの不具合であるか特定できない場合
- ※ オンサイト修理サービスにおける諸注意 ※
  - ・お取替えするパーツは、必ずしも同じ製品とは限りません。
  - ・ハードディスクを取り替える場合、データは初期化されます。
  - ・お客様による増設パーツの補償はできません。増設パーツはあらかじめ 取り外してください。
  - 日程につきましては、サポートセンターにご相談ください。
  - 作業時間は1~2時間程度です。
  - ・地域によってはパーツを発送する関係上、日数をいただく場合があります。
  - ・その場での改善が困難である場合、お預かりさせていただくことがあります。

## PC リサイクル



各種リサイクルに関する法律の施行に伴い、お客様に安心してご購 入いただけるよう、ご不要となったパソコンの回収活動を行っておりま す。詳細は、下記アドレスをご覧ください。

https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user\_support2/eco\_index.asp

## ■ データに関するご注意

ハードディスク内の個人情報など重要なデータは、お客様自身の責任にて保存・ 消去などの処置を施してください。

~ パソコン回収の流れ~

パソコンの種類の確認

- ・デスクトップ PC
- CRT ディスプレイ(※)
- ・ノートブック PC
- 液晶ディスプレイ(※)



#### ※ご注意※

国内メーカー製モニタは、弊社ではお申し込みいただけません。 回収をご希望の際には、お手数ですが各メーカーへ直接お問い 合わせ下さい。

PC リサイクルマークの 有無の確認

※ PC リサイクルマークが貼付されていない場合や、はがして しまった場合は、以下のリサイクル費用がかかります。 (別途、振込手数料が必要です)



- ¥3.150-( 税込) ・デスクトップ PC
- ・ノートブック PC ¥3,150-( 税込)
- ・CRT ディスプレイ ¥4,200-( 税込) ¥3,150-( 税込) 液晶ディスプレイ



- PC リサイクルの お申し込み
- ※ 弊社ホームページ(上記 URL)よりお申し込みくだどサイクル ※ お申し込みには、製品シリアル番号が必要です。
  - ※ 有料の場合は、入金のご案内メールが届きます。



パソコンの梱包



をお願いいたします。 ※ 1 梱包の重量は 30Kg まで



- ※ 梱包の縦×横×高さの合計は 1.7m 以内
- ※ 同梱可能なもの:マウス・キーボード・スピーカー・ケーブル

弊社より、ゆうパック伝票を送付させていただきます。こちらをご利

用いただき、最寄の郵便局にお持込いただくか、ゆうパック伝票に 記載がある郵便局のお雷話番号にご連絡いただき、回収のご手配

パソコンの回収

#### ※ご注意※

法人のお客様の場合、リサイクルの手続きが異なります。詳しく は弊社ホームページ(上記 URL)をご覧ください。

# 記入例

# 修理依頼シート

株式会社マウスコンピューター サポートセンター

修理依頼の際は、本書に必要事項をご記入の上、修理依頼品に添付してください。 ご記入がもれている場合、修理にお時間がかかる場合があります。

※ ご返送	先の情報をご記入ください ※	ご記入日	2013 年 1 月 17日				
フリガナ		フリガナ	00 000				
会社名 (法人様の場合)	株式会社 〇〇〇〇	お名前 (ご担当者名)	○○ ○○ 様				
フリガナ	0000 0000		0000				
ご住所	〒 xxx-xxxx ※ 本住所は □自宅・□会社・その他( )						
	OO 都·道 府·県 OOO 下 OOTOOxx-xx-xx (株方)						
Eメール	xxx@xxxxxxxx.co.jp						
ご希望のご連絡	方法	- 0000 -	<ul><li>FAX:</li><li>✓ Eメール(上記枠内にご記入ください)</li></ul>				
ご希望の連絡時	時間帯 10:00 ~ 12:00 / 12:00 ~ 15:00 ~ 18:00						
	V 10-7-1						
保証対象	び保証外 ○保証内 ※修理には保証書(コピー可)が必要(		購入日 ご到着日) 2010 年 10月 22 F				
修理代金 限度額 (保証外のみ)	( 20,000 ) 円までの修理は連絡不要。 ※ 限度額の範囲を超えてしまう場合は、弊社よりご連絡いたします。 ※ 修理料金のお見積後にキャンセルされますと、キャンセル料金がかかります。 お支払方法は代金引換払いとなります。あらかじめご了承ください。						
ハードディスク データ初期化 について	単社修理作業時にハードディスクの故障、もしくは OS のデータ破損を確認した場合の連絡の有無を選択してください。   ▼ 要連絡  ※ 確認のお時間をいただくため、修理期間が長引く						
	場合があります。あらかじめご了承ください。  「如期化に同意しない」  「連絡不要 修理作業を行わない。  ※ 不具合が改善されない状態での返送となります。 データの保存状態に関しましては保証できません。						
BIOS での パスワード	☑ 設定していない □ パスワ	☑ 設定していない □ パスワード( )					
Windows ログオン 時のパスワード	□ 設定していない   ✓ パスワード( mousecomputer )						
製品型番	1010Lmi205	シリアル (U10 ~ )	U101446xxx				
使用 OS	Windows7	使用ソフト	Microsoft Word, Excel				
周辺機器	プリンタ	プリンタ					
不具合内容 (調査希望 箇所など)	いつ頃、常時発生しているかどうか、どのような操作で、どのような状態かをわかる範囲でご記入ください。 昨日までは問題なく使用できていたが、今朝からパソコン本体の電源ボタンを押しても 電源が入らなくなった。主電源スイッチの確認、電源ケーブルの挿し直しを試したが 改善しなかった。						

# 修理依頼シート

株式会社マウスコンピューター サポートセンター

修理依頼の際は、本書に必要事項をご記入の上、修理依頼品に添付してください。 ご記入がもれている場合、修理にお時間がかかる場合があります。

※ ご返送タ	もの情報をご記入ください ※	ご記入日	年	月	日	
フリガナ		フリガナ				
会社名 (法人様の場合)		お名前 (ご担当者名)			様	
フリガナ ご住所	····································	※ 本住所は 口E 区・市	自宅・□会社・その他	(	)	
	府・県	郡		(	様方)	
Eメール						
ご希望のご連絡だ	方法	-	□ FAX: □ Eメール(上記 <sup>末</sup>	-  -  - 		
ご希望の連絡時間	<b>背帯</b> 10:00 ~ 12:00 / 12:00 ~ 15:0	0 / 15:00 ~ 18:	00			
保証対象	〇 保証外 〇 保証内 ※ 修理には保証書(コピー可)が必要(		購入日ご到着日)	年	月 日	
修理代金 限度額 (保証外のみ)	( )円までの修理は連絡不要。 ※ 限度額の範囲を超えてしまう場合は、弊社よりご連絡いたします。 ※ 修理料金のお見積後にキャンセルされますと、キャンセル料金がかかります。 お支払方法は代金引換払いとなります。あらかじめご了承ください。					
ハードディスク データ初期化 について	弊社修理作業時にハードディスクの故障、もしくは OS のデータ破損を確認した場合の連絡の有無を選択してください。					
	□ 初期化に同意しない	<b>→</b> □ 連絡不 ※ 不具台	があります。あらかじめ 要 修理作業を行わな 合が改善されない状態で の保存状態に関しまし	よい この返送とな	ります。	
BIOS での パスワード	□ 設定していない □ パスワ	<b>7</b> ード(			)	
Windows ログオン 時のパスワード	□ 設定していない □ パスワ	<b>リード</b> (			)	
製品型番		シリアル (U10 ~ )				
使用 OS		使用ソフト				
周辺機器						
不具合内容 (調査希望 箇所など)	いつ頃、常時発生しているかどうか、どのよう	な操作で、どのような	状態かをわかる範囲でご	记入ください。		

# ■ 保証規定

#### 保証受付

- 1. 弊社では、弊社製造によるパーソナルコンピューター製品(以下「製品」といいます)に関するお電話、WEB フォーム、E-mail 又は FAX によるサポートを、24 時間受付けております。
- 2. 前条に定めるサポート受付につき、ご質問の内容によってはご返答が後日となる場合があります。
- 3. 弊社からのご返答は、年末年始及び弊社指定日を除く、月~土 9:00 ~ 18:00 の間のみとなります。
- 4. 弊社サポートスタッフが製品に修理が必要と判断した場合、センドバック方式(弊社サポートセンターへのご送付)、
- 及びキャリーイン方式(弊社ダイレクトショップへの持ち込み)にて製品をお預かりいたします。
- 5. オンサイトサービス保守(有償)をご購入時にお申込みいただいた場合は、お客様のパソコンが稼動している場所まで弊社提携企業のサポートスタッフがお伺いいたします。(詳しくは下記参照)

#### 保証手順

#### 【1】通常サポート

- A. 製品になんらかの不具合が生じた場合には、お電話、WEB フォーム、E-mail 又は FAX にて、弊社サポートセンターまで不具合状況をご連絡下さい。
- B. 弊社サポートスタッフが製品に修理が必要と判断した場合、保証書・付属品(キーボード・マウス除く)・マニュア ルに付属している修理レポートに詳細を明記したものを同梱の上、センドバック方式又はキャリーイン方式のいずれか にて弊社まで製品をご送付下さい。
- C. センドバック方式にて製品を直接弊社サポートセンターへ送付される場合、発送費用はお客様ご負担(元払い)にてご送付ください。弊社着払いでの受け取りは行っておりません。
- D. サポートセンターにて製品の修理完了後、お客様ご指定の場所へ製品を配送いたします (送料弊社負担)。また、ダイレクトショップでの受け取りも可能です。

### 【2】オンサイトサポート(製品購入時のみ有償申込のみ可、製品購入後の別申込は不可)

- A. 製品に同梱されている指示書に従い、お電話、FAX、又は E-Mail にて弊社サポートセンターまで不具合内容をご連絡下さい。
- B. お客様のパソコンが稼動している場所まで 弊社提携企業のサポートスタッフがお伺いし、その場で修理・補修等を行います。なお、お伺いの日程・時間等については、お申込みの際に都度ご相談ください。
- C. オンサイトサポートの対応可能範囲、及び費用負担等に関する詳細条件は、有償申込時における申込書記載のとおりとします。

#### 保証内容

### 【1】保証期間について

A. 保証期間は製品到着日より1年間となります。但し、購入時に延長保証サービス(有償オプション。以下「延長保証サービス」といいます)にお申込みいただいた場合には、それに準じた保証期間となります。なお、延長保証サービスへお申込みいただく場合には、別途「延長保証サービス利用規約」にご同意いただく必要がございます。

B. 商品到着日を証明できるもの(配送伝票・レシート等)を紛失された場合は、弊社出荷日より1年間の保証となります。 C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合は、弊社保証対象外となります。

#### 【2】初期不良期間

- A. 初期不良期間は、製品到着日より1ヶ月間となります。本期間経過後は、下記「無償保証期間」へ自動的に移行します。
- B. 初期不良期間内における製品の不良・故障などの症状が認められた場合、弊社負担にて商品の回収・修理等を 行います。
- (回収手続きにつきましては弊社「引き取り修理サービス」に準じた対応となります)
- C. 誤品・欠品・運送破損等の対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品・運送破損等の対応につきましては、無償保証期間における保証対応と同一とさせていただきます。

#### 【3】無償保証期間

A. 製品の無償保証期間は、製品到着日より1年間とします。

B. 無償保証期間内の修理・補修費用及び返送費用は弊社負担にて行います。(弊社への製品発送費用はお客様ご 負担となります)

#### 【4】無償保証期間外

無償保証期間経過後における製品の修理に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。なお、有償修理時における製品の発送費用はお客様ご負担、返送費用は弊社負担となります。

#### 【5】保証適用対象

A. 保証適用対象は、弊社工場出荷時、もしくは販売店でのご購入時における製品本体、及び本体に標準添付されたキーボード・マウス・スピーカー、並びに弊社指定保証対象の周辺機器に限られます。

B. 製品、弊社ブランド品、弊社保証対象以外の周辺機器(CRT・プリンターなど)は各メーカーの保証規定に準じます。 C. 製品にプレインストール・添付された OS 及びソフトウェア、各ハードウェアのドライバ使用上の不具合及びインストール方法、ならびに使用方法につきましては各メーカーでのサポートになります。

#### 【6】保証の適用除外事項

次のような場合及び事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお、保証適用外の事由によって生じた製品の修理に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。

A. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。 保証書にシリアルシールが貼付されていない場合。

- B. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天災地変、公害や化学薬品、 異常電圧、害虫又は小動物の混入等の外部的要因による場合。
- C. 増設部品の接触不良、設定の誤り、改造、弊社サポートスタッフの指示なく BIOS アップデートを行った場合、オーバークロック等の保証外動作を行った場合、製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
- D. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障又は損傷が生じた場合。
- E. 製品の内部構成部品又は外装部品に、お客様の過失によるものと認められる故障又は損傷 (液体又は異物混入等を原因とするものを含む) がある場合。
- G. 製品不具合発生の原因が、OS その他のソフトウェア・アプリケーションの仕様やバグ、Driver(ドライバ)や Bios(バイオス)の問題、弊社の責によらない公知のハードウェア特性上の問題等による場合。
- H. お客様ご自身が組み込んだ OS 及びプログラム等に起因して製品に問題が発生した場合。
- I. 通常とは異なる環境(電磁波・ノイズ・高温・低温・大量のほこり・タバコのヤニなどの環境)で使用し、これによって製品に故障又は損傷が生じた場合。
- J. 100V 50/60Hz 以外の電源で製品を使用し、製品に故障又は損傷が発生した場合。
- K. OA タップ等を経由して製品を稼動させる等、電源供給が不安定な環境において生じるソフトウェア及びハードウェア上の不具合。
- L. 弊社指定以外の周辺機器等を製品に接続し、これによって製品に生じた故障又は損傷。
- M. 製品を24時間以上連続使用し、これによって製品に故障又は損傷が発生した場合。
- N. 消耗品又は有寿命部品(【9】に掲げるものをいいます)の自然消耗、磨耗及び劣化、又は使用頻度及び経過時間等、 弊社所定の製品耐久基準を超えることによって生じた製品の故障又は損傷。
- O. 製品の基幹構成部品(マザーボード、CPU、ケース、電源)が、工場出荷時の構成と異なる場合。
- P. 譲渡・転売・中古販売・オークション等でご購入された場合。

### 【7】免責事項

- A. いかなる場合においても、ハードディスク内に蓄積されたデータに関して、その保存及び保持は一切保証いたしません。
- B. 製品を梱包していた外箱・内箱以外の梱包、弊社指定の梱包以外にて弊社まで製品をご送付いただいた際の、運送中における故障・損傷については、弊社は一切その責を負いません。
- C. スタンドアローン (製品単体) の状態で製品が正常に起動・動作することが確認された場合には、お客様所有のハードウェア又はソフトウェア・アプリケーションとの組み合わせにおいて不具合が生じた場合であっても、弊社は一切その責を負わないものとします。
- D. 弊社は、製品の修理時において、お客様に事前の予告なく、製品に使用される各種パーツを、出荷時のものと同等又はそれ以上の性能を有する異なるものに変更する場合(以下「上位交換」といいます)があります。上位交換により、対象 PC の一部機能が削除又は追加され、あるいは変化する場合がありますが、上位交換前にお客様が使用されていたハードウェア又はソフトウェア・アプリケーション等との互換性については、弊社は一切これを保証いたしません。

- E. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、又は使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害を含む)に関しては、弊社では一切の責を負わないものとします。
- F. 製品及び弊社サービスに関して、弊社の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、弊社は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。

#### 【8】弊社取り扱いソフトウェア及び周辺機器を含む各パーツに関する注意事項

- A. 弊社取り扱いソフトウェア及び周辺機器を含む各パーツは、工場出荷時における製品状態において動作することを 目的としており、個々の仕様及びそのパフォーマンスを満たすことを目的としたものではありません。
- B. ソフトウェアの正常動作は、必要とされる動作環境を満たしていること及び動作に関する機器への影響がない状態を前提条件とします。
- C. ソフトウェアの仕様により、その動作環境を満たしている場合であっても、内部機器や他ソフトウェア、ネットワーク環境等の影響により、そのパフォーマンスが十分に発揮されない、又はその一部が使用できない場合があります。
- D. 付属ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、及びそれに準ずるお問い合わせに対しては、弊社はその対応義務を負わないものとします。(同封又はメディア内に収録されたマニュアルをご参照の上、それぞれのソフトウェアメーカーまでお問い合わせ下さい。)
- E. 付属ソフトウェアの所有権は、お客様に製品を引き渡した時点で同時に移転するものとします。
- F. 弊社サポートスタッフの指示なく行われた増設・拡張・アップグレード及び、ソフトウェアのインストールが起因による損害に関しては、いかなる理由におきましても、弊社はその責を負いません。

#### 【9】有寿命部品

製品には、下記に掲げる有寿命部品(有寿命部品とは、使用頻度や経過時間、使用環境により、摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生が困難となる部品をいいます)が含まれており、24時間以上連続して製品を稼動させ、あるいは通常使用の範囲を超える温湿度条件下でのご使用等によりこれら部品の交換が必要となった場合には、標準保証の適用対象外となり、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。

(主な有寿命部品一覧)

液晶モニタ(ノート PC 画面を含む)、ハードディスクドライブ、SSD、CD/DVD/Bru-lay ドライブ、バッテリー、電源ユニット等

#### 【10】その他の注意事項

- A. いかなる場合におきましても、修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
- B. 特定の機能・使用方法 (主にアプリケーションに起因する不具合) における動作保証は行っておりません。
- C. お客様の判断により、不具合があると申告された場合であっても、弊社サポートスタッフが製品仕様の範囲内であると判断した場合、その不具合に対する保証対応を行わない場合があります。
- D. お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させていただきます。
- E. 無償保証期間内であっても、弊社サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合には、技術手数料を請求させていただきます。
- F. いかなる場合におきましても、センドバック方式以外(送料着払い・代金引換)で製品をご送付いただいた場合、製品の受け取りはいたしません。
- G. 修理作業範囲内で必要な場合を除き、お客様のご要望により製品を工場出荷時状態に戻す際は、技術手数料を請求させていただきます。また弊社サポートスタッフが必要であると判断した場合、お客様への事前の許可なしに工場出荷状態に戻す場合があります。
- H. ご購入時と同時にお申込いただいた場合を除き、いかなる場合におきましても出張修理・保証期間の延長受付・お申込は行うことはできません。
- I. サポート対応の際に弊社サポートスタッフが必要であると判断した場合、製品に使用される各種パーツの上位交換をご案内する場合があります。
- J. オンサイトサポートは、全ての不具合・症状においての適用を保証するものではありません。弊社サポートスタッフがオンサイトサポートでの対応が可能であると判断した場合のみの適用となります。オンサイトサポートが適用できない場合には、通常どおり弊社サポートセンターでの回収修理対応となります。
- K. 24 時間電話サポート等、通常サポート時間外のお問合せに対しては、ご質問の内容により直ちにご案内が行えない場合があります。
- L. 製品購入時のオプションサービスについての詳細は、弊社ホームページの記載又は同封されるサービス指示書をご覧ください。
- M. 本保証規定は、日本国内において製品をご使用になる場合にのみ適用されます。

N. パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ保護に関する必要性に関しましては http://it.jeita.or.jp/perinfo/release/020411.html をご覧下さい。

O. 液晶画面(セットモデルにおける LCD モニタ・ノート PC 等、液晶が搭載されている全製品)における画素欠点(常時点灯・常時消灯・暗点・明点等のドット不良、ドット欠損など)は、技術上不可避なものであり、製品の不良ではございません。セットモデルにおける LCD モニタに画素欠点が発生している場合には、一度製造メーカーにご相談ください。弊社は画素欠点における一切の責を負いかねます。

P. 無償又は有償を問わず、修理により交換した不良部品の所有権は、弊社に帰属するものとします。

#### 【11】保証規定の変更

弊社は、本保証規定の内容を変更する必要が生じた場合には、事前の予告なく内容を変更することができるものとします。なお、お客様に対する変更事実の通知は、弊社ホームページ内における表示をもってこれに代えるものとします。

#### 【12】 発効日

本保証規定は、平成23年3月1日より発効するものとします。なお、本保証規定の適用対象は、発効日以降に製品をお買い上げいただいたお客様を対象とし、発効日より前にご購入いただいた製品に関する保証内容につきましては、ご購入時の添付された保証書面にてご確認ください。

110301版

	MEMO	
	MEMO	
-		
-		
_		
_		
-		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		
_		-
-		
-		
-		
-		